

# 町制施行30周年記念

第4回

## 千代田まつり

連帯と活力にみちた郷土づくり

11月3日(土)・4日(日)

午前10時から

- 町民グラウンド
- 町民体育館
- 開発センター



千代田町制施行30周年記念事業実行委員会  
千代田まつり実行委員会



## 千代田まつり

昭和54年10月、町民待望の千代田インター開通と共に、第23回広島県農業祭が開催されました。

この成功を機に、翌年は千代田米まつりとして、米の生産及び消費拡大の推進等を中心に、昭和56年には新たに千代田まつりと名付け、町民のまつりとして第一回のスタートをきりました。

千代田まつりは、これまでの農林業を中心とした農業祭、米まつりから、対象を町内全産業に広げ、地域の振興と発展を期するとともに、併せて、その担い手である町民のコミュニティーの場として開催するものです。

## 千代田町文化祭

昭和46年に産声を上げた文化祭は第13回を数えるまでになりました。

全国に文化祭といわれる行事は数多くありますが、青年連合会と中央公民館が共催し、中でも青年期にある若者達はその町の文化をまじめに考え、自らの可能性を求めながらも町民の文化祭たらんと精いっぱい演出していく千代田の文化祭は他に類を見ません。

青年期にこそできる責任ある行動を通して得るものは、青年自身の大きな人生の道標であり、わが町の未来でもあると思います。

---

千代田まつりは、町内のあらゆる産業と、町民の生活をより確かなものとし、発展させていくことを目的に、また千代田町文化祭は、人づくり町づくりの基本である心の豊かさを、求めてゆきます。

まちは、産業と文化という大きな柱がお互いに影響しあい、展開しながら、将来に向かって拓かれていかなければなりません。

千代田まつりと、文化祭を、それぞれの特色を生かしながら、一年一年よりすばらしいものにしていきたいものです。





千代田まつりシンボルマーク

千代田まつりが町民のまつりとして生まれ、郷土の発展に寄与することを願い、私達千代田に育ち、育てられる者の「心のよりどころ」の象徴としてとらえたものです。

## 町制施行30周年記念

## 第4回

## 千代田まつり

11月3日(土)・4日(日)10時から

## 連帯と活力にみちた郷土づくり

本町産業の振興とその発展のため、又、古くから培われてきた伝統、文化を継承し、互いに労働と生産の喜びを分かち合うコミュニティの場とし、合せて良質千代田米の生産及び消費拡大を推進する。

## 催物

## 町民グラウンド

- 米鑑定 ●農機具中古市
- 農産物加工品等展示即売
- 町内商店出店 ●商品交換
- 自動車・農機具展示会
- 手作り木製品展示即売
- わら・竹細工展示即売

- バザー ●焼肉 ●酒試飲
- 牛乳のみ放題 ●ミニ牧場
- 青空市場 ●野菜品評即売会
- 果物野菜即売会 ●中電ひろば
- ふるさと一品運動
- 共同募金 ●郵便局出張所
- 電話機展示・利用相談

●たばこ・塩展示即売  
体育館

- 農林業を考える広場
- 町内企業製品展示

## 開発センター

- 農産物加工実演

## 行事

## 町民グラウンド

- |                  |    |        |
|------------------|----|--------|
| ◆開会式(オープニング千石大鼓) | 3日 | 10時    |
| ◆鼓笛隊             | 3日 | 11時    |
| ◆消火器教室           | 3日 | 11時30分 |
| ◆田楽              | 3日 | 15時30分 |
| ◆千代田音頭           | 3日 | 16時    |
| ◆もちまき            | 3日 | 16時    |
| ◆子ども神楽・銭太鼓       | 4日 | 10時    |
| ◆ポスター表彰作文入選発表    |    |        |
| ◆子ども野球教室         | 4日 | 13時    |

- |                |    |        |
|----------------|----|--------|
| ◆ちびっこすもう大会     | 4日 | 14時30分 |
| ◆大綱引大会         | 4日 | 15時10分 |
| ◆千代田音頭総踊り・もちまき | 4日 | 16時    |

## 開発センター

- |                 |    |        |
|-----------------|----|--------|
| ◆町制30周年記念式典     | 3日 | 13時    |
| ◆シンポジウム         | 3日 | 14時    |
| 「芸北地域の明日をどう読むか」 |    |        |
| ◆町内神楽発表会        | 3日 | 17時30分 |

## テニスコート

- |       |    |     |
|-------|----|-----|
| ◆弓道大会 | 4日 | 10時 |
|-------|----|-----|

## 商工センター前広場

- |     |    |         |
|-----|----|---------|
| ◆献血 | 4日 | 10時～15時 |
|-----|----|---------|

## 参加団体

千代田町、千代田町議会、千代田町農業協同組合、千代田町商工会、千代田ファミリーシール、千代田町区長会、千代田町婦人会、千代田町農業委員会、千代田町農業共済組合、千代田町老人クラブ連合会、山県森林組合、千代田町農協青壮年連盟、千代田町農協婦人部、千代田町青年連合会、千代田町農業問題研究会、千代田町酪農協議会、千代田町生活近代化グループ、可部酒造組合千代田分会、千代田林業研究会、千代田町観光協会、千代田町教育委員会、千代田町中央公民館、千代田木材組合、千代田町農機具協議会、千代田農業改良普及所、広島県北部酪農協同組合、千代田地方家畜診療所、千代田町社会福祉協議会、千代田町民生児童委員協議会、広島県飲食料飲業環境衛生同業組合千代田支部、千代田電報電話局、千代田郵便局、千代田町たばこ小売人組合、広島塩販売組合地区会、中国電力株式会社可部営業所、千代田体協弓道部、千代田町明るい選挙推進協議会、千代田町献血会(以上38団体)





千代田まつり実行委員会  
会長  
千代田町長

井上一位



千代田まつり実行委員会  
副会長  
千代田町農業協同組合長

佃 昭信

第4回の千代田まつりを皆様の御協力で行うこととなりましたが、今年の11月3日は、いみじくも千代田町発足30周年の日でありまして、その記念行事の意味合いももちまして一段と盛大になりますことを切望いたします。

産業に文化に物心両面に亘る本町の現状を御認識いただきますと共に、お祭りを楽しみ乍ら過去30年を省み、ハイウェイ時代を背景とする今後における町勢の活性化、郷土の発展を期する有意義なる千代田まつりとなることを望みます。

最後になりましたが、本行事の実行にあたり御参画、御協力を賜りました諸団体関係各位の多大な御協力に対し、深甚なる謝意を表しましてごあいさつといたします。

今年の千代田まつり準備会の席上、「町民全体が参加するまつりになるよう企画すべきだ」と強い意見が出されました。

千代田町も合併30年、その記念行事と併わせて「連帯と活力にみちた郷土づくり」をテーマに、59年度の千代田まつりが行われます。

「連帯」は町民はみな兄弟であり仲間であり、「活力のあるまち」は愛と創造、夢とロマンのある若者の定着するまち、が欠くことの出来ない要素だと思います。

「まつり」は一年の総決算の意味もあります。今年のみのは、これまでになく豊かであり、町民の方々の気持ちも明るいのではないかと推察いたします。

今年のみを喜び、感謝したいと思えます。

私達が誇りとしている神楽の大鼓も、数年たたき込まないと、ほんとうの音が出ないといえます。また舞も観客を感動させるのは、手の動き、足の運び一つ一つが年期の入った舞い人の心をとらえます。

千代田まつりが、年を重ねる毎に、ほんとうに充実した、心のこもったものになることを願うと共に、数多くとりくんでおられる、ふる里一品運動の一、五次産品が、千代田の特産品として発展することを願うものです。





千代田まつり実行委員会  
副会長  
千代田町商工会長

上川 竜 男



千代田町議会議長

福光 重 季

千代田町民あげて参加する「千代田まつり」も今年で第四回を迎え、町内各種団体の協力でも盛大に又有意義に開催出来ますことを心からお喜び申し上げます。本年は町合併30周年の記念すべき年で、記念式典を一緒に開催され町民として心新たに将来への期待を願う年でもあります。

地球も狭しと宇宙開発時代に突入致しました。21世紀は人間が何を望み、何に挑戦するか、全く想像も出来ない時代が到来して来ると思っています。現在は人間の真の姿を失なわないうよう反省し「原点にかえて」再考と出発の時とも思われます。

「千代田まつり」は町民全員が参加することに意義があります。

商工会も各部会（商業部会、工業部会、建設労働部会）並びに青年部、婦人部として参加致します。部会で色々と思いをこらしております。是非ご覧戴きたいと思っております。郷土づくりは郷土に住む者が連帯の力を発揮して未来永遠につくりあげることが大切と思っております。都合で郷土を離れて他で活躍されておられる方も多くおいでであります。

皆様方から一日千代田に帰って戴き一緒に楽しんで戴きますようご案内戴きたいと思っております。そうして将来へも続く千代田まつりでありますことを祈念致します。

黄金波うつ野も収穫が終わろうとしております。好天候に恵まれた本年は近年にない大豊作であり、混迷する農政の中にあっても心の豊かさを感じさせるものであります。

さて、本年は町制施行30周年の記念すべき年であります。

この記念すべき年に「連帯と活力にみちた郷土づくり」をテーマとして、第4回千代田まつりが町内各種団体の協力を得て盛大に挙行されますことは誠に意義深いものであると考えます。

国の画一的行政から地方の時代へと、住民の創意工夫により、特色ある町づくり、村づくりが行われ、地域経済の活性化、活力ある地域づくりが各地で展開されております。

先人達が血と汗で築きあげてきた「古里ちよだ」を愛する心を育て、町がめざす内陸部拠点都市、調和のとれた文化的田園都市づくりの創造の場として、町民の活力を生む千代田まつりになることを念じるものであります。

今回も老いも若きも一体となり、各参加団体の連帯と協力により、活力ある郷土づくり、地域の活性化のため、町内産業生産物、特産品等、また古くから培かれ伝承されてきた伝統芸能、新らたなる文化の香りが町民グラウンドいっぱいに繰り広げられることは、たくましく躍進する千代田を象徴するものであることを信じて疑いません。

関係各位のご努力に感謝し、有意義なまつりになることを願うものであります。



# 《《《《のぞいて楽しい農協コーナー》》》》》

- ◆……………農協では、日ごろの皆さんのご協力に感謝し、「子供からお年寄りまで」み……………◆
- ◆……………んなが楽しめる催し物を考えてみました。……………◆
- ◆……………どうぞ皆さん、お気軽に「農協コーナー」へお立寄りください。……………◆



米を見る目は真剣！（米の鑑定競技）

## ●米の鑑定競技

毎日の食卓に欠かすことのできない“お米”。毎年、手間暇かけて生産される“お米”。そんな身近なお米の等級を、自分自身でつけてみてください。



こんなに立派な野菜がドッサリ（野菜品評会）

## ●青空市場(農青連・農協婦人部)

青空市場では、町内の生産者と消費者とを直結し、安くて新鮮な野菜などを提供します。

また、米の消費活動と、米に対する認識を深めてもらうために、皆さんおなじみの「ポン菓子」の加工即売を行ないます。



昔なつかし“ポッカン菓子”（青空市場）

## ●野菜品評会(農協婦人部)

このコーナーでは、町内で取れたご自慢の野菜を、皆さんから出品していただき、色・つや・形・やわらかさなどをポイントに賞が決められます。

なお、出品された野菜は、11月3日の午後3時ごろから、即売を始める予定です。

### その他にもこんな催物が……………

- 第1回「大綱引き大会」  
（詳しくは17ページをご覧ください）
- まさかのために「青空消火器教室」  
（詳しくは14ページをご覧ください）
- 無水ナベ・圧力なべ・電気ナベ実演会  
（お手持ちの、ナベ利用のレパートリーを広げましょう）
- メリット大きい、冷凍ストッカーの展示  
（\*50万円自給運動。をめざし、自家生産物をフル活用。ホームフリージングの参考に、ぜひお立ち寄りください）
- その他に……………農機具の展示・ふるさと一品即売会・旅行相談所などもあります。





## 手作り木製品の即売・包丁研ぎ

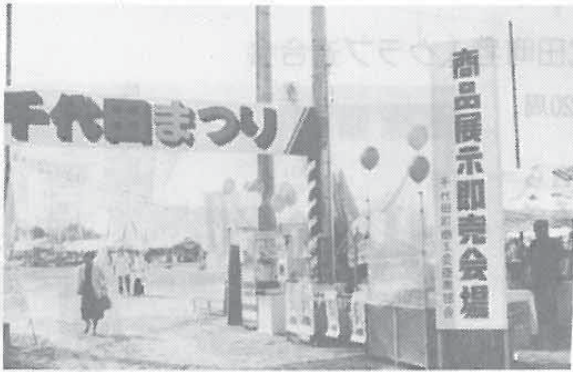
千代田町商工会建労部会

- ・会員数 131名
- ・部会長 内藤 健二

町内の建築業関係者(大工・左官・钣金等)で組織している。

恒例になっている、手作り木製品(まな板・カキヤ他)の廉価即売を中心に、ご家庭でお使いになっている包丁の研ぎ、電動大工道具の中古堀り出し市等を行ないます。来て、見て、手に取ってお確かめ下さい。

ご来場をお待ち致しております。



## 新商品の紹介と展示即売

千代田町商工会商業部会

- ・会員数 234名
- ・部会長 門出 朝雄

町内の商業者、サービス業者等で組織し、会員230数名を有する商工会最大の組織です。

日頃のご愛顧に感謝申し上げますと同時に、千代田まつりを盛り上げる一助になればと参加致しました。

日常生活に必要なものを中心に展示しておりますので、是非おたしかめ下さい。

## 商品交換会 千代田ファミリーシール

- ・理事長 門出 朝雄

千代田ファミリーシールは昭和55年4月に、販売の合理的な向上を促進し、消費者の理解を深め町外流出及び大型店対策を目的として発足致しました。これからも町内消費者の方に、魅力ある買物をしていただく努力をしてまいります。今度の千代田まつりでは、消費者の皆様には人気のある「砂糖・洗剤」交換会を行います。当日は台紙を持って「千代田まつり会場」へおいでください。お待ちしております。



## 中電ふれあい広場 中国電力株式会社可部営業所



当営業所は、芸北町、大朝町などの過疎地と、安古市・祇園地区などの広島市北部のベッドタウンの過密地とをあわせ広範囲に管轄しています。

また、当管内を南下する太田川は、水力電源河川として有効開発されており、管内住民の水資源に対する関心が高いのはもちろん、見学会を通して、広く一般に水力発電のPRを行っています。

今回の展示は、エネルギーの有効活用をテーマに、現在省エネルギー商品として発売されている電磁調理器、シーズヒーター調理器などの電気高効率機器を中心に展示を行ないます。

また、電磁調理器の紹介・説明には、実演を交えて行います。



## バザー・千代田音頭

千代田町婦人会

昭和30年4月発足。会員数2,078名。町内9支部を基盤に会員相互の親睦、教養を深めるため講習会・研修会の開催。「婦人会だより」の発行、青少年健全育成を重点目標に福祉活動の推進、食生活改善等の保健事業の実践活動「千代田まつり」「文化祭」の参加、年間行事を通して婦人会として地域で果す役割をみんなで考え磨いてまいりに努めています。

今年もおいしい千代田米「こしひかり」と千代田の山菜、野菜を盛り合わせた「おふくろの味」をご賞味下さい。湯茶を用意した「お休み処」も設けてお待ちしております。町制施行30周年と大豊作を祝って、「千代田音頭」「大広島音頭」をみんな一つの輪になって踊ってみませんか。総踊りで有終の美を飾りたいと思います。



## ワラ・竹細工・手芸品展示即売

千代田町老人クラブ連合会

昭和39年3月発足、会員1,200人。町老連は本年3月で結成20周年を迎え、盛大に記念大会を開きました。

進みゆく時代への認識を深め、激動する社会に適応するため、自らの責任を自覚し互いに心身の健康に努力、真に敬愛される老人たるべく努めようと各種の行事を行っております。

今回、会員の手作りによる作品を、文化祭において「作品展」として展示し、このうち、おわけできるものについて、「千代田まつり」で展示即売を行います。



## 青空市場(野菜・野菜加工物)ポン菓子加工即売

千代田町農協青壮年連盟

昭和29年発足。会員数30人。各農業団体との連けいを保ちながら、協同活動の強化。年数回の研修会・スポーツ・視察等の実施。また、農協運動の先駆者・提言者としての盟友活動・米価運動・農産物自由化枠拡大阻止に対する運動などを中心に活動しています。

町内の生産者と消費者と直結する青空市場を開催し、安くて新鮮な野菜等を提供します。また、米の消費活動と、米に対する認識を深めてもらうため、ポン菓子の加工即売を行います。



## 農産物品評即売会

千代田町農協婦人部

千代田町農協婦人部は、50万円自給運動を提唱し、長年取り組んできております。

農村で暮らしている私達にとって、最大の利点は、「自給」でできることではないでしょうか。加工食品、輸入農水産物のあふれるなかで、自分の手で作ったもので自給を高めてゆくことは、家族の健康を守るうえでも、大切な主婦の仕事だと思えます。日頃、部員が丹精こめていた家庭菜園でとれたよりぬきの品々を、どうぞ皆さんで見たいのです。展示品の即売も予定しておりますのでどうぞお楽しみに!!



## 21世紀の農業を考える・青空市場

千代田町農業問題研究会

千代田町在住の農業者が農業を語り合い、これからの農業のあるべき方向を見いだそうと話し合う会。現在18名の会員を持ち月1回の定例会を行っています。

今回の千代田まつりには、①青空市場を開設して、新鮮な野菜を数多く取りそろえ、皆様により安く販売します。②第1回ユニーク作物コンテストを行い展示します。ユニークな物については、賞を与えます。③堆肥を、もっと良く知ろうと言うことで良い堆肥、悪い堆肥の腐敗度の実験した物を展示、説明します。

皆様、自然と知恵比べしませんか。



## 千代田の牛乳消費拡大・酪農コーナー

千代田町酪農協議会

酪農が千代田の産業として産声をあげて30年、千代田町と同年輩です。酪農家の仲間も最盛期には150戸あったものが、現在は17戸、乳牛600頭で、生乳販売高2億円余りです。

これは千代田町における農業生産額の中では大きい方です。

酪農経営は飼料代の値上りに反して、乳価は6年間の据え置きで所得は年々減少する厳しい現況です。会員は苦しい中にも、お互い協力し、知恵を出し合って、生産コストを下げる勉強会を開き、婦人部はグループ活動を展開していきます。

千代田まつりにはその成果の発表と、私たち千代田の生産者の牛乳「北酪牛乳」「酪農協牛乳」の消費拡大のPRをします。



## 農産加工(実演)即売

千代田町生活近代化グループ

私達グループ員は、農業や暮らしを、良くしようとする自主的な婦人の集りです。私達の今年の活動目標は、ふるさと一品運動と、自給率の向上を目ざして、家庭菜園の充実と自家生産物の有効利用等による農家らしい暮らし作りです。

今年の千代田まつりでは、大豆の有効利用で、開発センターで豆腐づくりの実演をし、グラウンドにおいて即売します。千代田町でとれた大豆で作った豆腐を味わってください。また、こんにゃくの加工実演と、フキも即売します。一人でも多くの方が、開発センター等で、自給農産物の有効利用を行いましょ。又、今では、あぜ草と共に刈られてしまうフキを佃煮にして見ましたので豆腐と共に味わってください。



## 酒試飲

可部酒造組合千代田分会

町内の三業者(上杉酒造・小野酒造・山縣酒造)で構成し、町内酒造業間の親睦を図りつつ技術向上と地域への貢献を目的としています。おかげさまで千代田の地酒は、町内はもちろん、町外にもご好評を博しています。

千代田まつりでは、第二回に引き続き町内の地酒の試飲をおこないます。なお今回もチャリティー事業として、清酒グラスの売上げの一部を善意団体へ寄附させていただきます。





## 農機具展示

千代田町農機具協議会



昭和55年10月、町内農機具販売店6業者（岡本農機・千代田町農協・広島クボタ・広島農機・広島ヤンマー・広島キセキ）で結成。町内農家に対し、農機具の円滑な供給、農作業の安全と技術指導に努め、以って農家経営の向上と会員相互の連帯を図ることを目的としています。農作業安全には特に使用前の点検を実行していただき、町内から事故が発生しないよう指導を徹底してゆきます。

協議会を構成している全業者で千代田まつりに参加し、農機具の展示即売会を開催します。町民の皆さん、是非農機具展示のコーナーへお立ち寄りください。年に一度の合同大展示会です。

## 赤い羽根コーナー

千代田町民生児童委員協議会・千代田町社会福祉協議会

赤い羽根（共同募金）運動は、世の中の不幸な方々に少しでも多くのおもいやりの心をおとどけすることを目的として、皆様方の多大な御協力のもとに本年で38周年を迎えることが出来ました。

千代田町におきましても募金活動を進めることによって、民間の社会福祉課題に応えるため、町内の福祉事業又は福祉団体等に配分し『明かるく住みよい町づくりをめざしております。』

本年も千代田町民生児童委員協議会及び千代田町社会福祉協議会では「やさしさを隣人に。」のスローガンのもとに一般募金、法人募金、街頭募金と運動を展開いたしております。募金総額の85%以上が還元金として本町に返ってきます。皆様方の暖かい思いやりと福祉への参加と御協力を賜われますようよろしくお願い申し上げます。

尚、福祉器具の展示も併せて実施いたします。



## “愛の献血コーナー” — 赤いまごころ贈りませんか —

温かい善意と協力に支えられている献血ですが、まだまだ必要量が足りません。又千代田町の献血率は、山県・高田二郡13ヶ町村の中でも、第10位という、大変低調な残念な状況です。（58年度実績：619人人口比6.3%）献血は健康と心の豊かさの証です。

あなたのやさしさが込められた赤いまごころとしての新鮮な血液の提供を心よりお待ちしております。 11月4日（日）10:00～15:00

### 献血できる方

- 年 令 = 満16才～64才までの方
- 体 重 = 男性45kg・女性40kg以上の方
- その他 = 前回の献血から1ヶ月以上経過していること  
（妊娠中、出産後6ヶ月以内の方は献血できません）

— 献血前に医師が検診します —

千代田町ライオンズクラブ  
千代田町献血会  
千代田町公衆衛生推進協議会



## 焼肉コーナー

広島県飲食料飲業環境衛生同業組合千代田支部

我々組合は全国組織の下にあって共済事業広報活動等々を行って居ますが何と云っても一番の目的は組合員同志トラブルのない様親睦を図って団結しお互いに話し合い研究する事によって営業上の知識や技術が向上するよう協力し合って居ます。その目的達成の為毎年このまつりに組合員一同共に参加させて戴き『焼肉コーナー』バザーを開き、より一層親睦を深めて居ます。

特に本年は町制30周年記念、日頃の御愛顧に感謝の意をこめてより安価により美味しくをスローガンにプロの腕を振るって皆様に喜んで戴きたいと思ひます。又売上の一部を善意団体へ寄附させていただきます。





各種電話機展示・利用相談 千代田電報電話局

世は、まさに情報化時代とされています。

電々公社では、空には通信衛星、陸では光ファイバーケーブルにより多様化した情報を伝達できるように努力しています。

電話局では毎日の仕事に、より便利に、より豊かに利用できるように先進技術を駆使したさまざまな高機能の電話機でサービスできるよう準備しております。

今話題の使いやすいカラフルな家庭の電話機を展示し、会場での通話サービスや利用相談を受付ますので電話のことは千代田電報電話局を活用されますようお願いいたします。

切手、はがき、小包包装用品の販売 千代田郵便局

切手の蒐集は、趣味の中でも最高のものの一つといわれています。

千代田まつりでは、今迄に発行された記念切手のうちで人気の高かったものを再度販売します。この機会を是非ご利用ください。切手やはがき、ミニレターや現金封筒などをセットにした「おたよりセット」、小包包装用のダンボールなども販売します。

ふるさと一品として、まつり会場で即売される味噌や漬物、ジャム、佃煮などのなつかしい味を、遠く離れたお子様や親戚、知人などに、会場からそのまま郵便小包として送ってあげてください。

風景入日付印の押印サービスもします。

切手趣味週間 立美人



景品付ベビーゴルフ 千代田町たばこ小売人組合

たばこ消費税は町の大きな財源です。たばこは必ず町内で買しましょう。

誰にでも簡単に出来る楽しい遊びです。ちよだまつり当日たばこを5個以上お買上げの方に一回やっていたぎます。一回でボール穴に入れたら其の場で景品を差し上げる遊びです。



塩展示即売

広島塩販売組合地区会

昭和21年8月発足、山県郡東部と八千代町で作っている地区会の会員は35名。専売制度に基づき公益専売として全国一律に同一価格で塩を販売する、法に従い指定された小売人の組合です。

「塩」ってなんでしょう？ 料理・漬物・味噌・しょう油・パルプ・繊維・合成ゴム・血液・海水・といったさまざまな連想をされる事でしょう。塩は家庭用・食品加工用・医薬用・化学工業用・と大きく分類でき広い用途があるのです。市販されている食塩は海水中に含まれているナトリウムと塩素を採り出し、結晶化させて全国に出荷されています。

塩の使用方法についてのパンフレットを配布し、ポスターや各塩種を展示して正しい使い方をPRします。





町内企業製品展示会ならびに企業紹介 千代田町商工会工業部会



千代田町商工会工業部会(会員23社, 会長 中野只雄)では, 千代田町民体育館・千代田町民グラウンドを使って, 町内企業製品の展示ならびに企業紹介を行います。

当部会は, 昭和45年発足以来, 工業改善と進展を画し, 千代田町発展に寄与し, 一方, 部員全体の健康と福祉の向上・充実を図ることを目的として, 前進の途をたどりつつあります。特に部員全体の団結と和を図るため, コミュニケーションの場を拓げるためバレーボール大会・ソフトボール大会を実施しております。

農林業を考える広場

千代田町農林業技術者連絡協議会

千代田町技術者部会は, 本町の農林業経営を近代化し, 農林業総生産生産の増大を図るため農林業指導及び技術面の一本化を行い, もって農家所得の向上を図ることを目的に農産, 園芸, 畜産, 林業, 集落営農推進, 集落一品の各部会を構成し, 活動を行っています。今年の第4回千代田まつりでは本町農業の30年の歩みをふりかえり, 現状の課題を明らかにし, 農業のあるべき姿について展示を行い皆さんと共に考えていくコーナー及び集落一品の展示コーナーを設置します。

千代田町技術者部会構成団体

- 千代田農業改良普及所
- 千代田町役場産業課, 農地整備係
- 千代田町農協農産課
- 千代田地方家畜診療所
- 広島県北部酪農業協同組合
- 千代田町農業共済組合
- 千代田町農業委員会
- 山県森林組合



緑の郷土を造ろう

千代田林業研究会

千代田に来る都会の人は云います。「緑があって, 水があり, 空気は澄んで, いい所ですなあ。」と。車で通れば, 山は点々と赤く枯れたマツ。昔, けとばす程に生えたマツタケは今や貴重品。先人達が植えたスギ, ヒノキの林は, 間伐もされず, 枝打ちもされず, 千代田の山は荒れて, 山は泣いています。

身近かな資源を放っておくことはないと思います。今日の米作りが, 機械や農業により省力化されたように, 山林も機械や除草剤を導入して, 省力化を計らねばなりません。

今回は, 育林作業のうちもっとも手のかかる, 地拵え, 下刈の省力化をねらいとして除草剤の導入をテーマに取り上げました。また, 昨年に引き続き, マツタケ林の作業についても取り上げました。



森のピーアール

千代田木材組合

日本の文化は木の文化と言っても過言ではないでしょう。

わがまちの文化の凝集である古保利藁師の仏像群。ここには木材が先人の精神生活のなかに融合し文化を形づくり, 同じ木材でも日本の心と使い方もわたしたちの生活になくしてはならぬものにまでなってきたありさまを見ることができます。

木材は手近に産出し気候風土に適し, いわば国民性とも密接に関連した素材だからこそ数千年の長きにわたって使いつづけられてきたといえるでしょう。

住まいには素地を活かし, 工芸品には自然が織りなす模様を磨きをかけ, 生命感を共有するものとして私たちと語りをしてくれます。木材は将来とも生活や産業のすみずみに使いこなしていただくに価する材料であります。





愛の募金運動実施について

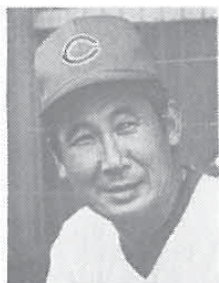
千代田町商工会婦人部

千代田町商工会婦人部は地区内の商工業に従事する婦人の特性を活かして、商工会の事業に積極的に参加し、もって地域商工業の振興発展に寄与することを目的としています。

今度千代田まつりにおいては、県内70商工会婦人部員4,800余名の力を結集し、地域社会福祉振興事業の資金確保に協力するとともに、商工会婦人部活動の一環として、たすけあいの心をはぐくみ健全で豊かな地域社会をきずくための社会連帯精神の高揚を図るためにこの運動を行います。

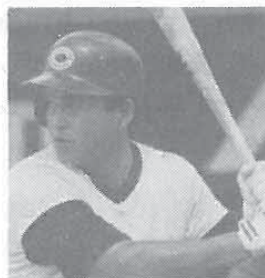
特別企画

広島東洋カープ



小早川選手

田中総合 コーチによる



子ども野球教室

プロ野球J3, V4に輝いた広島東洋カープの田中総合コーチ、小早川選手の指導による赤ヘル子ども野球教室を町内生徒・児童を対象に行います。未来のミスター赤ヘルが本町から生れることを願って……。

司会 三宅利就

11月4日

- 13:00 ~ 13:05 花束贈呈, パレード
- 13:05 ~ 14:00 子ども野球教室
- 14:00 ~ 14:15 もちまき
- 14:15 ~ 14:30 インタビュー, 記念品贈呈

参加生徒・児童

|      |    |       |      |    |       |      |    |       |     |    |       |
|------|----|-------|------|----|-------|------|----|-------|-----|----|-------|
| 千代田中 | 2年 | 大倉 吏  | 千代田中 | 2年 | 舛谷 浩司 | 八重東小 | 6年 | 松川 伸彦 | 壬生小 | 6年 | 隅原 真治 |
| "    | "  | 岡本 顕章 | 川迫小  | 6年 | 友田 男志 | "    | 5年 | 今子 猛  | "   | "  | 反田 剛志 |
| "    | "  | 森山 宏章 | "    | "  | 前長 康治 | "    | "  | 岩本 学  | 南方小 | 5年 | 吉田 伸也 |
| "    | "  | 大石 克成 | "    | "  | 増本 弘史 | "    | "  | 鎗分 龍也 | "   | "  | 隅中 裕幸 |
| "    | "  | 久保 宏  | 八重小  | 6年 | 浅木 祐二 | 八重西小 | 6年 | 大塚 英樹 | "   | "  | 山田 博  |
| "    | "  | 森分 法義 | "    | "  | 堂原 圭二 | "    | 5年 | 上中 清  | 本地小 | 6年 | 國原 斉  |
| "    | "  | 新增 隆義 | "    | "  | 藤田 章憲 | 壬生小  | 6年 | 佐渡 芳文 | "   | "  | 武田 健治 |
| "    | "  | 道庭 孝義 | "    | "  | 今田 佳宏 | "    | "  | 山口 雅智 | "   | "  | 沖野 直也 |
| "    | "  | 平岡 裕二 | "    | "  | 石井 智之 | "    | "  | 山崎 忠  | "   | "  | 立道 剛  |
| "    | "  | 国広 和孝 | "    | "  | 河野 勝暁 | "    | 5年 | 藤川 美鈴 | "   | "  | 森末 正弘 |
| "    | "  | 背戸 善彦 | "    | "  | 中田 廣治 | "    | "  | 宮本 直哉 | "   | "  |       |
| "    | "  | 塚本 修  | "    | "  | 渡 三司  | "    | "  | 岡村 敬司 | "   | "  |       |
| "    | "  | 対馬千代志 | 八重東小 | 6年 | 岸 弘詞  | "    | "  | 下新 誠  | "   | "  |       |

千代田の工業団地

3・4日 千代田町開発センターロビー

千代田都市計画の概要、二つの工業団地の造成状況、又進出企業の展示をと  
おして、千代田の工業団地を紹介します。是非ごらんください。(千代田町役場 企画課)



## 30周年記念事業の案内



千代田町は、明治22年4月1日市町村制が公布され、藩制以来長い歴史を持った21カ村が5カ村に統合された後、町村合併法により、八重、壬生、南方、本地、川迫が昭和29年11月3日合併し千代田町として誕生しました。

以来本年11月3日をもって満30周年を迎えました。

この間、昭和54年10月中国自動車道が千代田まで開通、つづいて昭和58年3月の全線開通、そして浜田横断自動車道も計画中であり、また、二つの工業団地も整備されました。こうした中で千代田町は、陰陽道路の拠点として開発の可能性も高く、交通条件を生かした工業型の集積が予想されています。

このように千代田町のイメージは大きく変化しようとしています。

第4回千代田まつりに様々な行事を折り込み、この30周年がこれからの千代田町の将来を考える一つの契機にしたいと思います。

11月3日 開発センター

### ● 記念式典

- 来賓祝辞
- 功労者表彰
- 町花・町木発表

### ● シンポジウム千代田

## テーマ “芸北地域の明日をどう読むか”

伝統と歴史の中に様々な営みがあるこの芸北地域も、国際的な背景や、時代の流れの中で、今大きな変革の時期を迎えようとしています。この時期をより客観的に受けとめ、未来に対しより有機的な出発を試みなければなりません。

千代田町は、今年11月町制施行30周年を迎えます。この記念事業として、各界を代表する方々に御出席いただき、シンポジウムを開催し、千代田町を含む芸北地域の将来について語っていただくことにより、芸北地域の明日のまちづくり、人づくりの指針にしたいと思います。

パネラー——— 出演者——— コーディネーター



広島県知事

竹下虎之助氏



広島経済同友会幹事  
エッチビードリームベット  
株式会社社長

渡辺徹夫氏



中国新聞社事業局次長

林立雄氏



千代田町長

井上一位



広島修道大学助教授

日隈健壬氏



写真集発行

記念事業の一環として、わが町の歩みを一冊の写真集にまとめました。編集にあたっては、多くの町民の方々より大切に保存しておられる写真を提供していただき、明治末期・大正・昭和となつかしい思い出を綴ってあまます。御希望の方は、当日会場で有償頒布しております。



B5判 140頁程度のもの



大正初期の上、八重の市街  
中、壬生の市街  
下、本地の市街



町花・町木決定!

発展する千代田町のシンボルとして町花、町木を選定するため、広く町民の皆さんに募集し、この程、つぎのように決まりました。

- ・町花 さつき
- ・町木 きんもくせい

限りないわが町の発展とまた、皆さんの心いつまでも美しく、映りつづけることを願っております。

町花 さつき



ツツジ科に属し、5～6月が花期である。関東地方以南・九州・四国に分布し、江戸時代から、その美しい花は、多くの人から愛好されている。

さつき

町木 きんもくせい



モクセイ科に属し、庭木として本州中部～南部・四国・九州に分布している。また花は薄ミカン色の小さなもので葉腋に束になってつき、その香りは、秋の代名詞ともいえる程すばらしく、多くの人から親しまれている。

きんもくせい

ともに本町の気候風土に適し昔から各家庭において、愛され植栽されております。さつきは可憐な花、金もくせいは常緑木で香り良い黄色い花をつけます。今後皆さんに愛されより多くの方々に植栽されますよう望みます。



10:00

◆千石太鼓演奏（ステージ）

川戸千石会 太鼓部

皆さんこんにちは。「千石太鼓」です。第23回広島県農業祭が本町で開かれ、それ以来毎年演奏し、今年も又、オープニングをさせていただきます。

第1部「江ノ川の四季」、第2部「暮らしのうた」、そして現在練習中の第3部「音の乱舞」とあり、週1回の練習をし、県内各地でオープニング・アトラクションへと年間20回強の演奏をしております。

現在におどれず「技」の道へ一步一步でも前進して行きたい、又後継者づくりを進めて行きたいと思っております。

町民各位の御指導、御協力をお願い致します。



◆開会式（ステージ）

11:00

◆鼓笛隊・壬生小（グラウンド）



11:30

◆消火器教室（グラウンド）

火災の発生件数は、11月～3月にかけてが多く、千代田町内での昨年度（58年度）の発生件数は9件（家2件・山5件・自動車1件・その他1件）で、発生原因の多くは、山焼きや台所の火のようです。しかし、これらの火災も、速やかに「初期消火」が行われていれば、大事に至らなかったという例がほとんどです。

せっかく家に消火器があっても、「置き場所がわからなかった」・「有効期限が切れていた」・「使い方を知らなかった」など、これでは消火器の意味がありません。

そこで、今年も農協では、一人でも多くの皆さんに、消火器の正しい使い方を修得してもらうため、山県東中部消防組合と、役場消防係の協力を得て、「まさかのために青空消火器教室」を開催します。

ぜひこの機会に、あなたも「消火器の正しい使い方」をマスターしてください！



13:00

◆30周年式典・シンポジウム（開発センター）



15:30

◆田 楽(グランド)

もともと花田植は、田の神様を田の中に迎え田植の神事を行うものでありましたが、それが平安時代の頃より、豪族や大地主、神社等の田植において段々と華やかな形で行われるようになって来たものです。

さてこの「壬生の花田植」は古い歴史と実蹟が認められ、昭和51年に国の重要無形民俗文化財の指定を受けております。現在も千代田町商工会壬生支部と壬生田楽団、川東田楽団が協力し立派に伝承保存しており、毎年6月の第1日曜日、壬生街裏の田の中において、昔ながらの形で実演しております。



16:00

◆千代田音頭・もちまき(グランド)

17:30

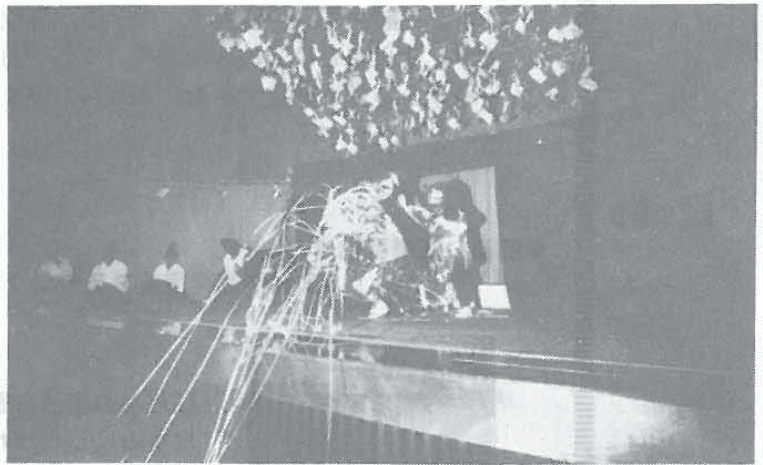
◆町内神楽発表会(開発センター) 千代田町観光協会

恒例の神楽発表会も今年で第7回を迎えます。町内の神楽団18団体を2団体に分けて出演していただいております、今年は次の8団体による発表会を開催いたします。

町内の秋祭りが同一日に行われるため、他地域の神楽を觀賞する機会が少ない中で、それぞれ伝統ある神楽が觀賞できるため、回を重ねるごとに盛大になってきました。

神楽団員は、常日頃のきびしい練磨を通して精いっぱい演舞します。

私達も舞台と一体になって盛り上げたいものです。



出演団体

|               |     |               |
|---------------|-----|---------------|
| 1. 神 降        | 新 舞 | 春 木 神 楽 団     |
| 2. 悪 狐 伝      | 新 舞 | 上 本 地 神 楽 団   |
| 3. 紅 葉 狩      | 旧 舞 | 春 木 神 楽 団     |
| 4. 神 武        | 新 舞 | 砂 庭 神 楽 団     |
| 5. 日 本 武 尊    | 新 舞 | 東 山 神 楽 団     |
| 6. 土 蜘蛛       | 新 舞 | 中 川 戸 神 楽 団   |
| 7. 大 江 山      | 新 舞 | 川 東 神 楽 団     |
| 8. 八 岐 大 蛇    | 旧 舞 | 有 田 神 楽 団     |
| 8. 戻 り 橋 (前編) | 新 舞 | 本 地 中 組 神 楽 団 |

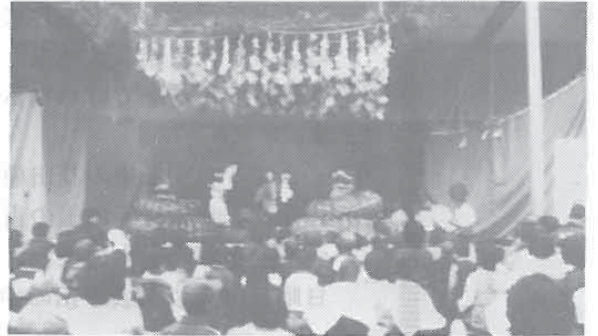


10:00

◆子供神楽・銭太鼓（ステージ）

出演団体

- ▶南方子供神楽
- ▶八重東子供神楽
- ▶八重西子供神楽
- ▶畑子供会銭太鼓



10:00

◆弓道大会（テニスコート）

千代田町体協 弓道部

千代田体協弓道部が、発足して十年余毎週一回の弓道教室も心身の鍛練と修養道的一端に何ものかを求めて頑張っております。昨年の第1回弓道大会も遠近六十余名の参加を得て盛会に終了し、本年も第2回弓道大会を実施いたします。一般男子、一般女子、大学生、高校生も参加の予定です。すばらしい心技体の業を、そして自分で求めるスリルを!! 多数の御見学をお待ち致しています。



12:00

◆明るい選挙啓発ポスター

入賞作品発表（ステージ）

千代田町明るい選挙推進協議会



私たちの生活を豊かで、楽しいものにするためには、政治をりっぱなものにしなければなりません。そのために、有権者が総参加し、明るく、きれいな選挙を実現するため、いろいろな団体と協力して町民のみなさんに呼びかけております。この運動の一環として、今年行いました「明るい選挙啓発ポスターの募集」で入選された児童のみなさんを千代田まつりで表彰を行います。今後ますます明るい選挙に対する町民のみなさんの意識が高まっていますようお願いしております。

• 作文「ごはん・お米とわたし」

千代田町農業協同組合

このコンクールを通して、児童や生徒へもっと「農業の大切さを理解してもらえれば」と考え、「ごはん・お米とわたし」（主催農協・中央会）の作文・図画の募集を始めて、今年で9年になります。この間、年とともに応募作品も増え、除々に盛り上がりを見せていますが、これまで以上に、より広くこれをPRできればと考え、この度、千代田まつりのステージで、表彰式を行う運びとなりました。

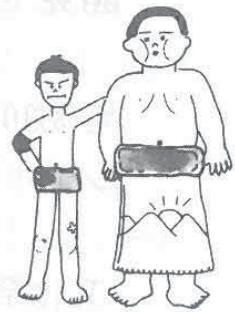


13:00 ◆野球教室(グラウンド)

14:30 ◆子どもずもう(グラウンド) 千代田町商工会青年部

町内企業の後継者で組織した団体で、千代田町商工業の発展の先駆となるよう研修活動・奉仕活動を行なっています。今年の千代田まつりでは初めての試みとして「ちびっこ大相撲」を企画しました。土俵からまわしまで手づくりですが、本格的な土俵で相撲をとってもらって子供達が喜んでくれたらと準備してきました。私達は土俵の上でちびっ子達が思う存分動きまわって、元気いっぱいの喚声があることを期待しています。

楽しくて活気ある催しになりますよう、みなさんのご協力とご声援をお願いいたします。



15:10 ◆綱引き大会(グラウンド) 千代田町農業協同組合



「綱引き」とは? ……………。

1チームが8人で、1本の綱を引き合い、どちらが早く4mを引くか? こんなに簡単なスポーツだから、勝負のつくのも早いのです。それから、練習なしで、唯でも気軽に参加できる。これが綱引きの魅力ではないでしょうか。

そこで、今回農協では、この綱引きを通して「チームの連帯と町民の親睦」を願い、「第1回大綱引き大会」を開催します。ぜひこの機会に、職場・サークル・友達などでチームを作り、気軽に参加してみませんか?

なお、上位入賞チームには賞状と賞品を、また、参加者全員に、参加賞を用意しています。

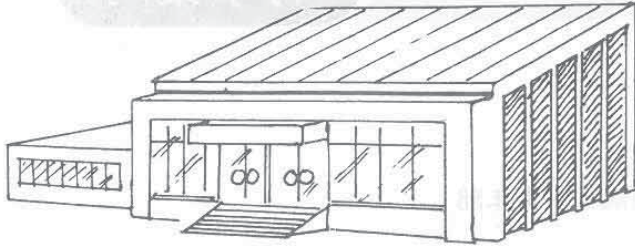
16:00 ◆千代田音頭(グラウンド)

◆もちまき(グラウンド) 千代田町区長会

行政区として、それぞれの行事は別々に企画していませんが、各行政区からは各団体からそれぞれ参加して、千代田まつりに参加し、皆んなで楽しみ、皆んなで将来の千代田の発展に向けて希望を持ち、個々の生活にまい進してもらいたいと思います。

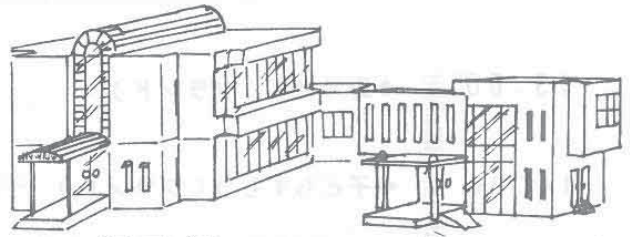






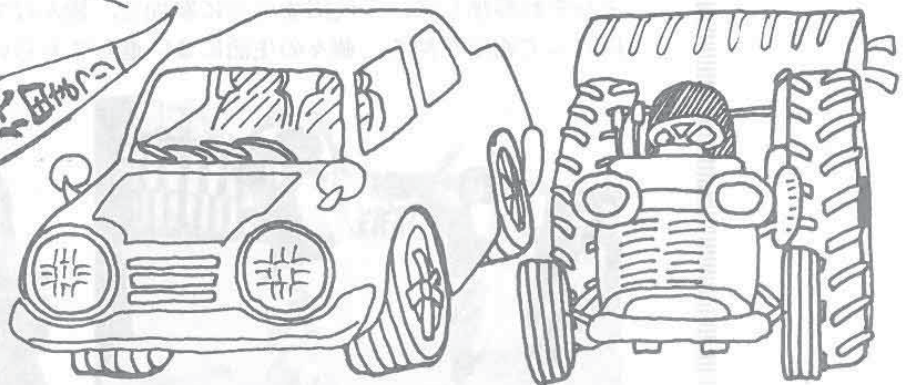
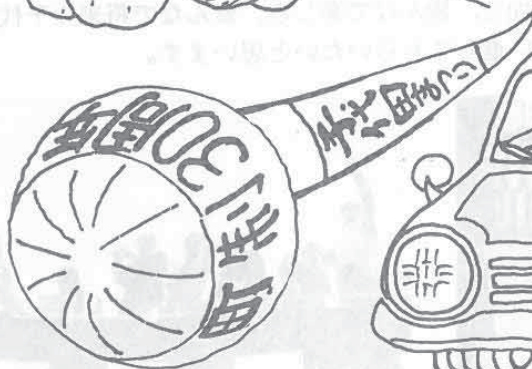
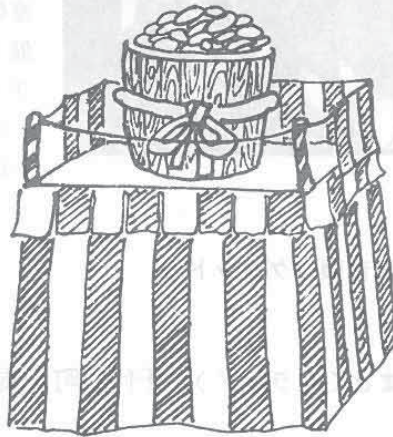
開発センター

11月3日 13:00~  
町制30周年記念式典  
シンポジウム千代田  
11月4日 11:00~  
文化祭当日祭

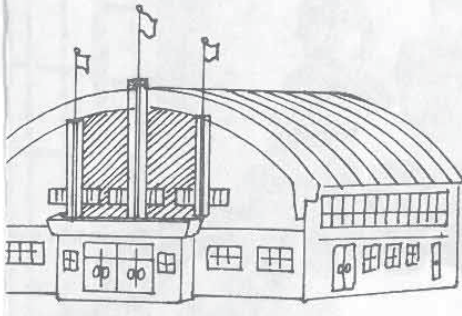


伝承館

商工センター







体育館

11月3日・4日

農林業を考える広場  
町内企業製品展示  
中電広場

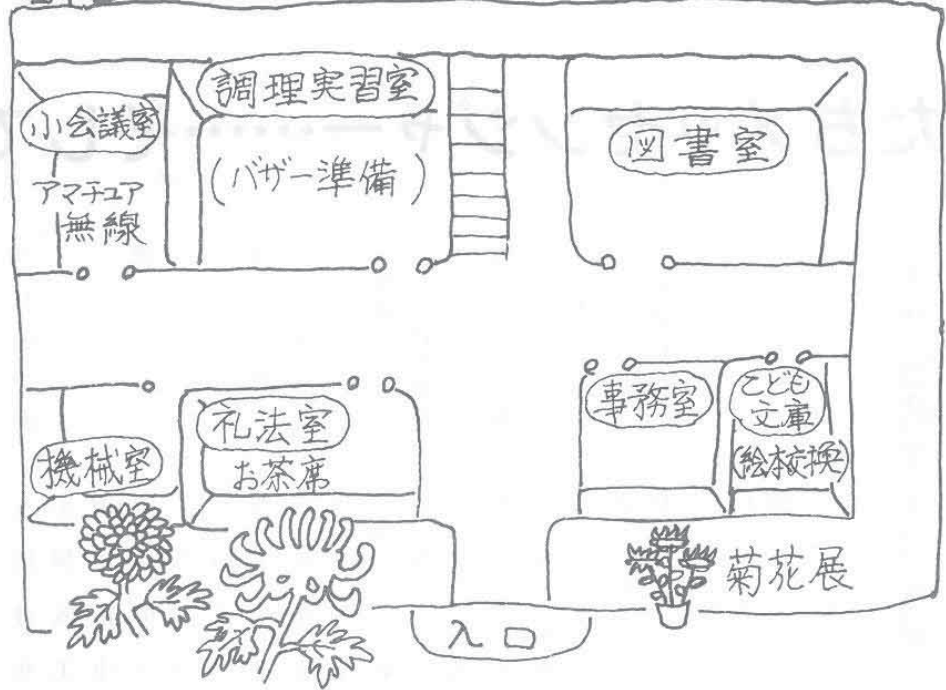


中央公民館

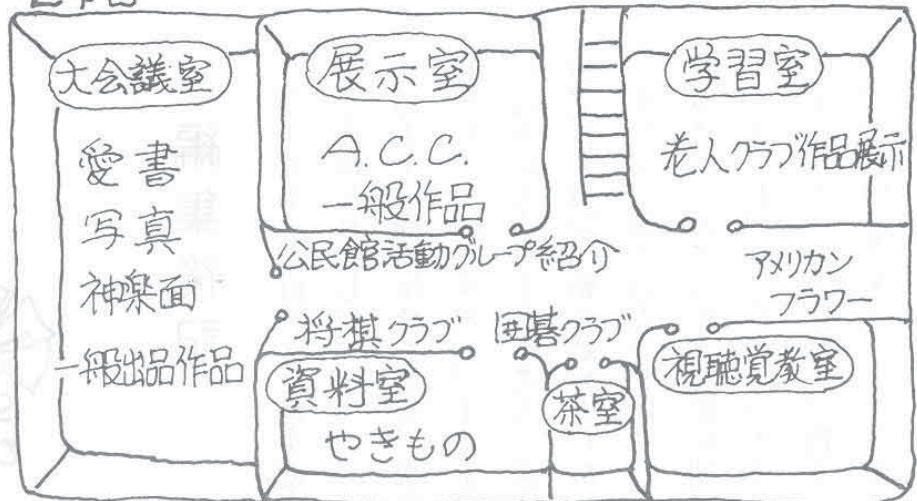
文化祭・展示

10月27日～11月4日

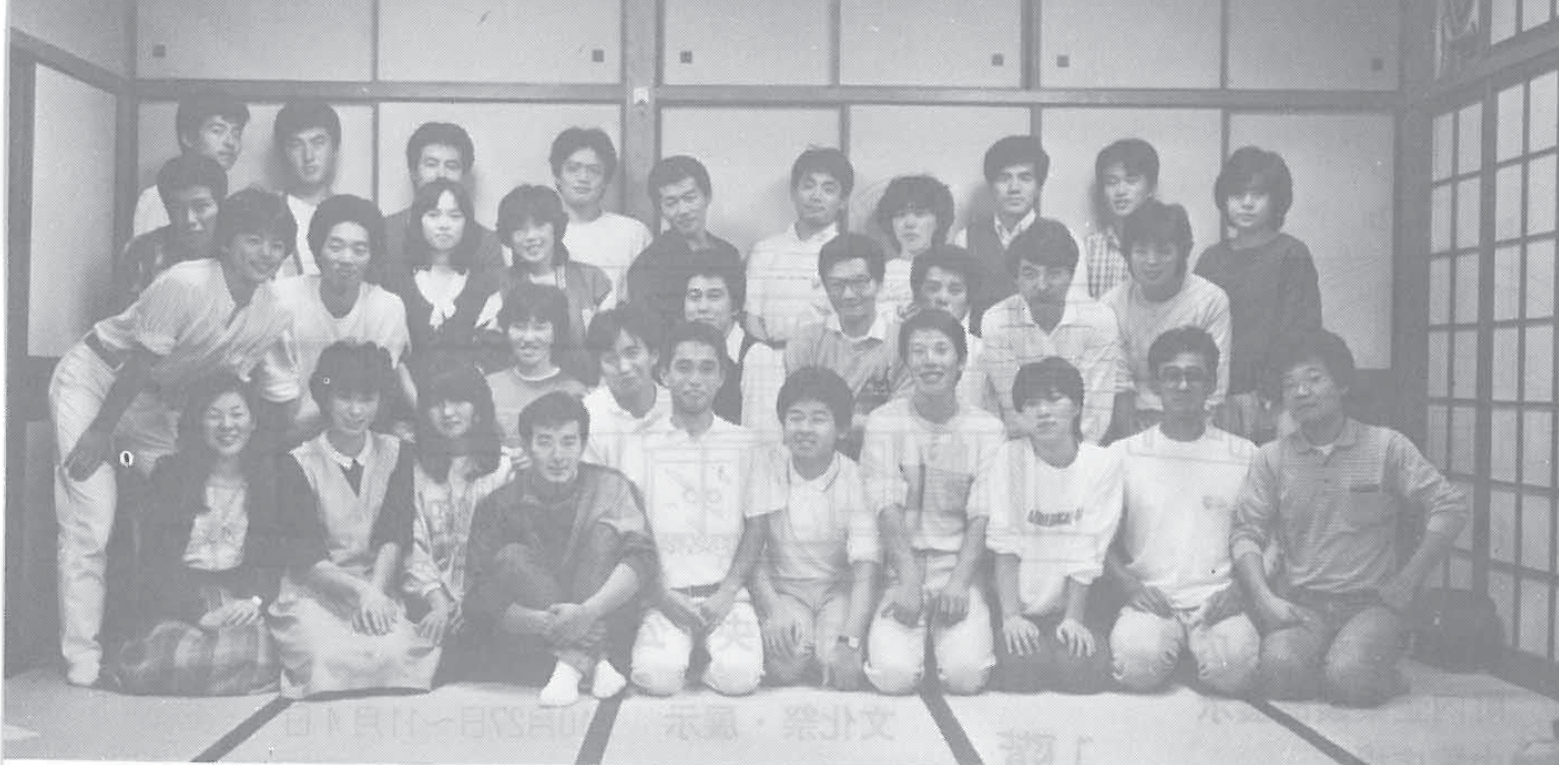
1階



2階







# 俺たちメッセンジャー……そして、あなたも

## 文化祭実行委員

|                   |       |
|-------------------|-------|
| 実行委員長             | 石坪隆雄  |
| 副委員長              | 山口博   |
| ドライブイン<br>シアター    | 池田太   |
| ナイトウオー<br>キング     | 吉松高   |
| 当日祭企画             | 藤吉磨   |
| 劇                 | 千日治   |
| 演芸の夕べ<br>コンサート    | 古川達也  |
| 国会議員<br>15カ町村     | 小畑成美  |
| 広報                | 坂本伸次  |
| ポスター・看板<br>パンフレット | 半田正康  |
| 会計                | 神田美千代 |
|                   | 前田圭子  |
|                   | 内藤幸康  |
|                   | 川手和子  |
|                   | 伊勢坊誠  |
|                   | 景政浩二  |
|                   | 松浦善文  |
|                   | 梶川ゆきみ |
|                   | 川崎雅史  |
|                   | 上川雅史  |
|                   | A C   |
|                   | 野地美幸  |
|                   | 真田美浩  |
|                   | 前長真由美 |
|                   | 前岡吉男  |
|                   | 片山祐子  |

千代田町中央公民館  
コミュニティー協力員

## 編集後記



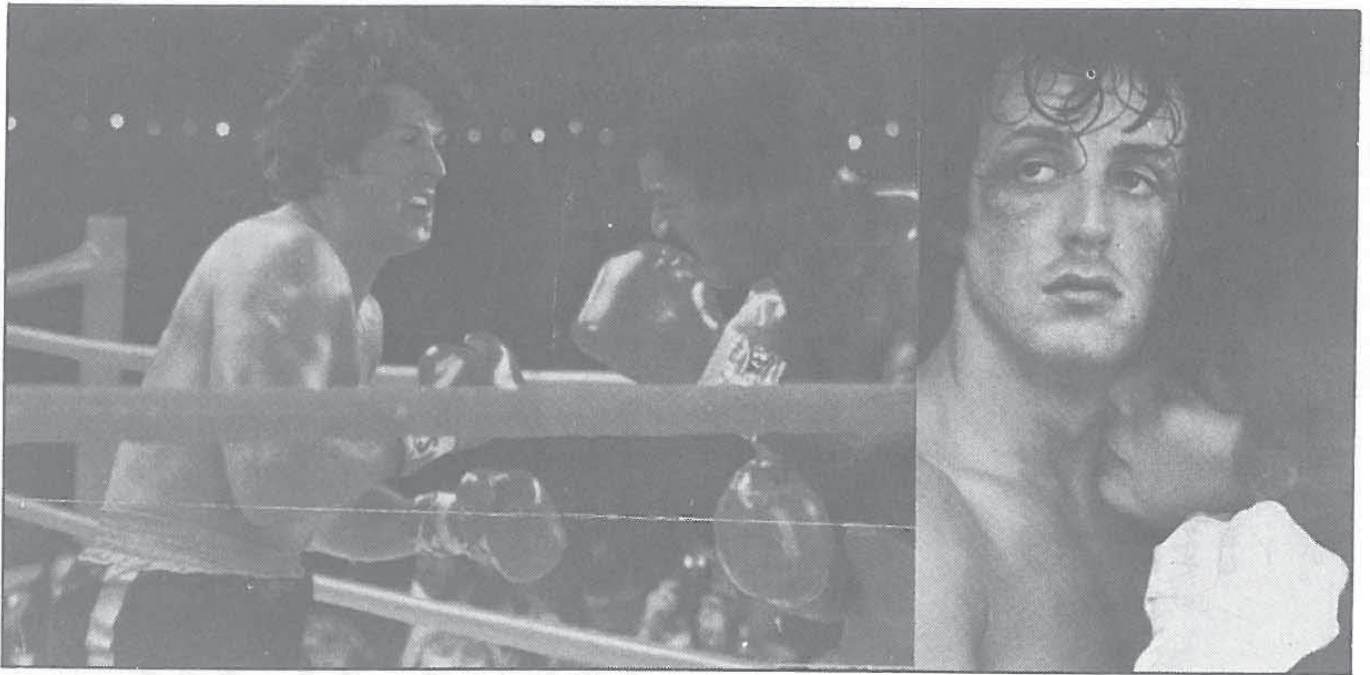
今年で十三回目の文化祭を迎えることになりました。

過去十二回の伝統を感じ、現在私たちに何ができるか、また未来に何を伝えられるかを考え、文化祭実行委員会は動き始めました。

そして、町内の方、関係者の方にささえられてこの文化祭が開催できました。このみんなのエネルギーの集まった文化祭が、皆さんへ、千代田の未来へ、また今後の文化祭へのメッセンジャーになればと思います。



# ドライブ・イン・シアター



## 八重山青年会

「ナイトシアター」  
からちょっぴり名前を  
かえて、今年もまた行  
うことになりました。

横12m、縦4mとい  
う迫力のある映像が、  
フロントガラスいっば  
いに広がり、音声はFM  
電波に乗って流れて  
来ます。

カッブルさんはもち  
ろん、お父さん、お母  
さん、おじいちゃん、  
おばあちゃん、若き時  
代をもう一度ふり返っ  
てみては！

星空の下の映画館な  
んて最高だと思いませ  
んか！

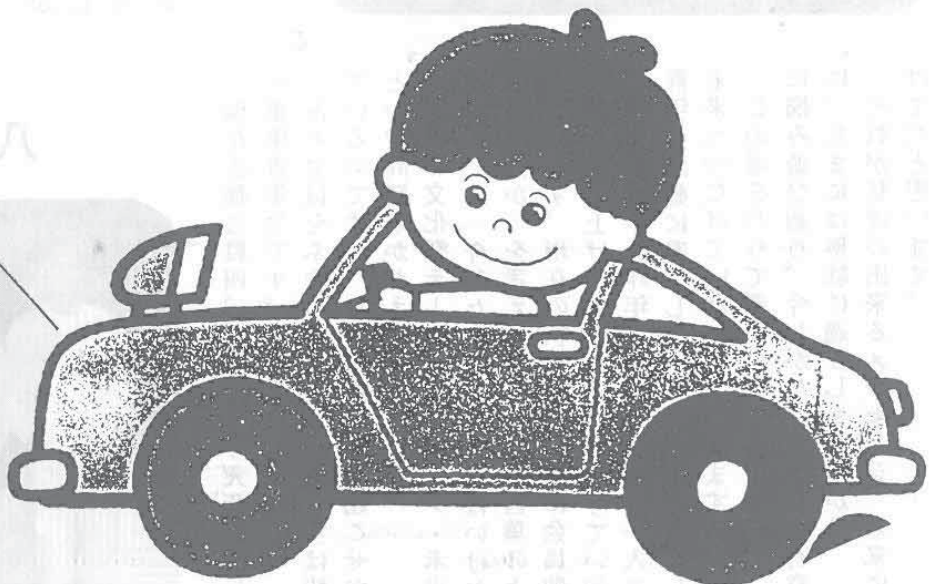
秋の夜長をドライブ  
インシアターでお楽し  
み下さい。

日時 10月20日(土)

PM 6・30

会場 町民グラウンド

未知との遭遇  
ロッキー2  
アニメ





# 青年会の紹介

## 壬生青年会



私達の青年会は今年四月、新たな出発をした。崩壊寸前の活動を見かね、誰ともなく声をかけ、第一回顔見せがあった。「とにかく仲間を増やそう。」ということになり、会を重ねるごとに仲間は増え、現在では、二十五名を数えるほどになった。

ひとつのことに打ち込み、活動していく上には、意見の対立もあり、陰にかくれ、そつと涙する者もあった。また一体になってやり終えた満足感もあった。これらの経験を基に進んでゆきたい。

テーマ「メッセージ・未来に向けて」若者はいつも理想を持って未来をみつめている。しかし、あそこがただだけを頭に描いているだけなのだろうか？ 未来は現実のものになるのだろうか？ 未来を展望し、そしてそこからひるがえって今、自分はどうすべきなのかを考え行動をする。

そんな問いかけをテーマから感じてほしい。

## 八重青年会



八重青年会は現在、会員数二十名余り。若い層が充実してフレッシュになりました。四月から花見、ボーリング大会、ドライブ、キャンプ、盆踊り、敬老会、結婚問題をテーマとした青年学級等の行事を行ないまた、千青連の行事にも参加してきています。これからも積極的に地域の行事に参加し、また何といっても楽しくやっつけていこうと思います。みなさんよろしく願います。

さて、今回の文化祭のテーマ「メッセージ」について一言。

メッセージとは一つの意味表示です。誰が？ 誰に？ 何を？ というところからも考えはじめなくてはなりません。千代田町の青年からのメッセージ？！ 未来に向けて価値あるものになりたいと思います。

## 八重東青年会



現在活動会員四、五名という大変さみしい八重東青年会です。

各々会員をふやしたいという気持ちは持っているのですが、なかなか行動を起こせないという問題をかかえています。

今年の文化祭テーマ「メッセージ・未来に向けて」は「今私たちがしなければいけないことは何か」を考えさせてくれる言葉のように思います。現在の状況から一度に会員数をふやし盛り上げていくことは、とうてい無理ですが、今年を昨年より一歩進めて一人でも青年会活動に参加してもらえよう努力して、未来へつなげていけたらと思います。

この場をかりて青年の皆さん、私達と一諸に悩み遊び語り、今しかない青年期を有意義に、たまには無駄に過ごしませんか？

それが私達の出来るメッセージ、未来に向けてだと思えます。



# 青年会の紹介

## 川迫青年会



川迫青年会は、現在会員が十七名で、男性12名、女性5名といった構成人員で活動しています。今年は昨年と違い女性が5名となり、毎週火曜日に開いている青年会の集まりも昨年までは三〜四名だったのですが、今では毎回のようになり十二〜十三名集まるようになり非常に楽しい青年会になりました。それとと言うのも男性ばかりであったのが、一度に五名も女性会員が増え、明るくなったのではないのでしょうか。活動も会員増で盛んになり今までと違った川迫青年会になったと思います。

また、今年の文化祭のテーマが「メッセージ・未来に向けて」ですが、私達から未来へ贈れることといったら文化祭を通じて川迫青年会は、これだけの活動をしていったんだという誇りです。

一人ひとりの「未来に向けて」の思いは違うでしょうが、文化祭を通して思うことは同じではないでしょうか？

## 本地青年会



こんにちは、本地青年会です。昨年にくらべ会員数は激減し、常時活動できる人数は十名に足らない状況ですが、行事あるごとに全員でぶつかり、また声をかければすぐに集まり、助言、協力していただける多くのOBの皆さんをバックに、小人数ながら奮闘しています。

これから先、青年会、また私達の未来は希望と不安でいっぱいです。今現在を大切に、1+1が単なる2にならないように会員とともに楽しみ、苦しみ、笑い、涙しながら、一步一步、足跡を残し前進して行きたい。未来に向けて!!

## 南方青年会



朝夕も涼しくなり、衣替えの季節となると青年会活動も活気をおびてくる。そうです“文化祭”です。私達南方青年会も数少ない人員の中から千青連、文化祭実行委員会へ優秀なメンバーを送っています。

青年会活動に於ては今夏は、ドライブ、大山ペンション旅行等コミュニケーションをはかっています。しかし活動会員の減少で地区行事(盆踊り等)を通しての地区への交わりが少なくなり、地区における青年の役割が確立されない状態となって来ていると思います。少々平均年齢が高くなりつつある青年会ですが、皆さんへ未来へ向けてひと言“これからも共に手を取り合い、より良い青年会づくりに、また、より良い人生づくりに頑張ってください”とメッセージを送りたい。



## 21TH 千代田の産業を考える

昭和58年3月、中国縦貫自動車道の全線開通に引き続き、瀬戸内へ延びる中国横断自動車道も来春には開通予定です。この二つの高速道の交差点となる千代田町は、これから東西および南北の産業・文化の流通に重要な拠点となっていくはずで

す。これらの交通網の整備を背景として、町内では二つの工業団地が造成分譲中で、既に新しい企業の進出が決定しています。

そして、新しい企業の進出決定および操業開始という一連の経済活動は、この地域での工業の発展のみならず、産業全般また私達の生活形態に与える影響力は測り知れないものがあるのではないのでしょうか。まさに大きな転換期を迎えたいといえましょう。

私達はこの度、町民と進出する企業とがそれぞれの考え分、要望を出し合い、お互いを理解し、共に考えることを通して、21世紀の千代田の産業を創造し、将来の住みよい町づくりをめざしたいと思います。

### 行事

#### 1 メッセージ交換

(11月3日・4日、開発センター・ロビー)

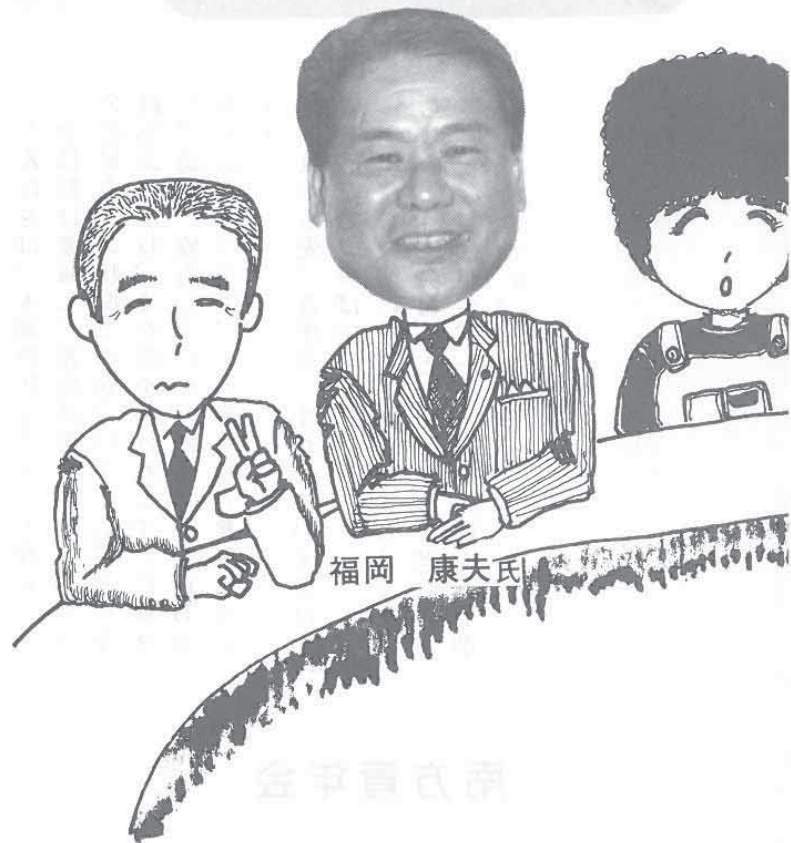
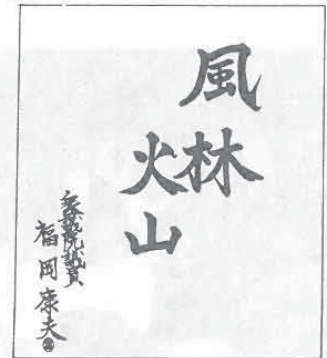
- ◎「企業からのメッセージ」展示
- ◎進出企業に対する町民のアンケート調査実施

#### 2 冊子「21TH・千代田の産業を考える」発行 (12月)

#### 3 イベント「21TH・千代田の産業を考える」開催 (1月)

# クリエイティブ

—— 広域的



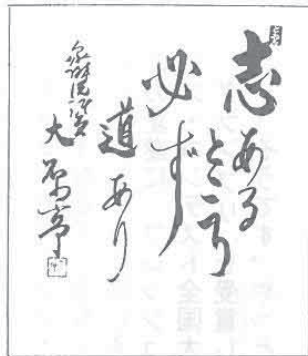
福岡 康夫氏

- 11月23日(金)午後2時
  - 千代田町開発センター
- 3は……  
大原 亨氏  
岸田 武氏  
福岡 康夫氏
- 15は……  
石見町  
瑞穂町  
高宮町  
甲田町  
向原町  
美土里町  
吉田町  
八千代町  
千代田町  
大朝町  
豊平町  
芸北町  
加計町  
戸河内町  
筒賀村
- 広島県高田郡  
広島県山県郡  
島根県邑智郡



# ブふるさと3and15

にふるさとを考える



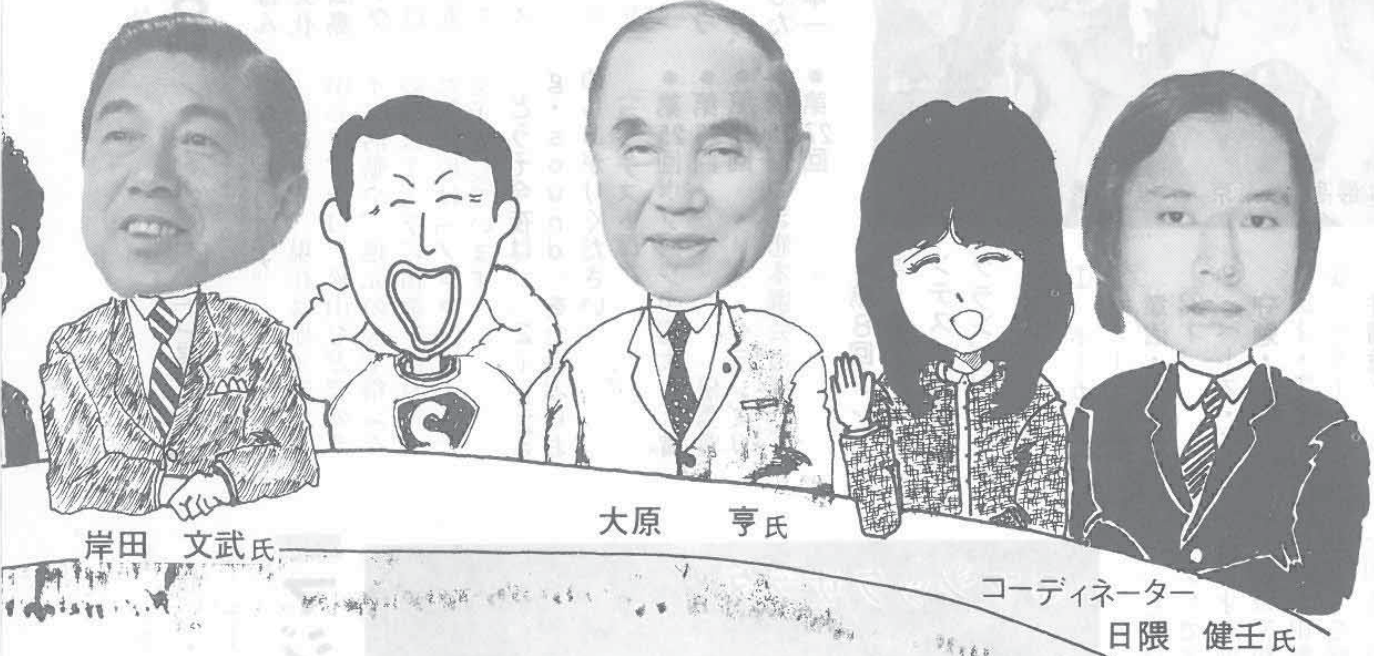
広島は蘇生する。弥生時代、吉和や戸河内の古代人たちは広島の牛田山居住地へ石器の原石を運んだ。そこから広島の文化が始まった。

1589年4月、吉田の毛利輝元は太田川の川口に点在する寒村、五箇荘に築城の「クワ始め」を行って、デルタが「広島」と命名された。もう間もなく400年になろうとしている。

いま、そのルーツの15カ町村のマチやムラで、秋の神楽が舞われ、春に向けて青年達の胸は騒ぐ。

広島修道大学

日隈 健 壬



コーディネーター  
日隈 健壬氏

クリエイティブふるさと

3and15

広域的にふるさとを考える

今回、日隈建壬先生（修道大学助教）をコーディネーターとした「広島県第一区選出衆議員議員によるパネルディスカッション」を企画しました。これは狭い地域でなくもっと広い視野に立って西中国山地の文化と暮しを考えようという起点から始まりました。

私たちは「ふるさと」という言葉に愛着とやすらぎを感じます。しかしこれは限られた場所所で思考したこととまだそれぞれ私達自身では、気のつかないことが多くあるのではないのでしょうか。

そこで、もっと幅を広げ広域的にふるさとを考えたらどうでしょうか。西中国山地の十五カ町村がふるさとと、文化を一緒に考えることが出来ればすばらしいことではないのでしょうか。

いままでも気付かなかったことをこのパネルディスカッションで見し、それが皆さんと共に文化を考えていくきっかけになれば……と願ってやみません。

同じ環境にありながら共通点を見つけ出す機会がないのではあまりにも寂しい気がしてなりません。



# たべて みないか

# よせなべ



今夜は最高ノ(東京・中野サンプラザにて)

## Zigzag (ぐ...ぶた肉・広島市)

「千代田町の皆さんこんばんは、今回初めて、千代田の文化祭に参加させていただく、広島のスーパースター(?)・ジグザグです。現在のメンバーは6人で、ハードロックから演歌ポップスまで、様々なタッチでせまる、オリジナル・ポップス・バンドです。

ポプコンやフレコン・テレビ・ラジオなどで、おなじみの方もいらっしゃると思いますが、この夏遂に「フレッシュ・サウズ・コンテスト全国大会」で「グランプリ」を受賞しました。...

「...ぶた肉・広島市」  
 になったのです。  
 ところで、現在は地元広島を中心に、山口・松山などでのライブ活動や、地元の大学祭(この秋は7大学に出演)回り、また年末には「ソロコンサート」を予定しています。

どうぞ今夜は、「Zigzag sound」をたつぷりおめしあがりください。  
 《コンテスト歴》

- 第25回ポプコン中国大会入賞
- 第26回 優秀賞
- 第27回 " グランプリ
- 第26回つま恋本選会出場
- 第27回 " "

- 第8回フレッシュ・サウズ・コンテスト全国大会グランプリ
- 《メンバー紹介》
- ① ポーカル&ギター・小泉章治・(松山)22才。
- ② ベース・正守勉・(広島)20才・学生。
- ③ ギター・藤井晴稔・(広島)24才・学生。

## マジックサラダ



ちよっぴり気どって、心はミュージシャン  
 (練習場...中央公民館にて)

「こんばんは、マジックサラダ」です。サラダも、やっと満1才を迎えました。昨年の文化祭で初のステージを踏んで以来吉田町・甲田町などのコンサートを経て、サラダはこんなに明るく育ちました。

雨の日も風の日も、メンバーを練習へとかり立てるもの、そ

- ① ギター・叶丸一雅・27才・地方公務員・八千代町。
- ② ベース・山口克也・25才・農協職員。
- ③ ドラムス・小田朋義・27才・自営業・(養鶏場)。
- ④ キーボード・瀧川裕樹・23才・自営業・(板金店)。

## マジックサラダ(ぐ...玉子・千代田町)

- ④ ドラムス・鎌田真一・(静岡)・26才。
- ⑤ キーボード・秋山利広・(広島)・26才。
- ⑥ キーボード・山路高広・(広島)・24才。

これはキリンのマークです。寒い夜には、おでんを囲んでの大反省会。

「おい・あんたアここ間違っておたろうが」の一言が、ハウスのねりからし様にきくのです。これも、メンバーが男だけだからできるのかも。さて、今夜のサラダは、一年間のゴアイコに感謝して、これまでの練習の全てを、出し切ってしまう。みなさんも、サラダ色の手拍子で迎えてください。



# コンサート

## PART2

▽ さあ今年も「なべ物」の季節。そして、よせなベコンサ...  
 △ 「パート」の季節。前回に引き続き続いている「パート2」というこ...  
 △ とですが、今回は趣きを変えて、近隣町村の身近な仲間と...  
 △ の、親睦コンサートを企画しました。これをきっかけに、...  
 △ 音楽を通して、友達の輪をひろげよう！...  
 △

### クロス7 (ぐ...えのき茸・瑞穂町)

セブン

私達「クロス7」は、昨年の秋、7名の有志で結成したできたてのホカホカバンドです。この1年間の活動といえば、町内の各催し物で、何度か演奏させてもらいました。そして今回で、6回目の出場になります。

「ハプニングは？」と聞かれれば、すべてがハプニングです。全員、揃ってるといえば、唯一スタジアム・ジャンパー

(私たちのユニフォーム) だけのような気がします。

レパートリーは、10曲余りのコピー曲(安全地帯・アルファイ・チェッカーズ・竹内マリア・サザン)ですが、いずれは、オリジナル曲を演奏するのが、クロス7の夢です。でも今は、いろいろなジャンルの曲に、挑戦してみたいと思っています。そして、誰からも愛されたい、そんなバンドになりたいと、私たちは思っています。

#### 《メンバー紹介》

- ① サイドギター・有田伸司・24才・農協職員・(石見町)。
- ② リードギター・田岡浩二・24才・松岡歯科。
- ③ ベース・日高弘毅・23才・日高林産。
- ④ ドラムス・日高歳彦・23才・日高林業。
- ⑤ キーボード&ボーカル・吉田



●クロス7  
 広島の皆さん今晚は! (練習場 瑞穂分校跡にて)

- 小百合・?才・バラエティショップ・ハイカラサン。
- ⑥ キーボード・中田奈津美・フォー

### 4ビート (ぐ...いも・大朝町)

私たち「4ビート」は、ドラムス

・ベース・アルトサクスの3人で2年半前に結成しました。その後、メンバーの交替などにより、現在の編成になっています。なお、今日演奏するメンバーは2カ月前に決まったもので(練習は月2回程度)、十分力が発揮できるかどうか、とても心配です。

バンド名の「4ビート」は、「ス

イングジャズ」をやりたいという気持ちでつけました。しかし、本当に楽しくスイングするのは難かしく、大朝では歌謡曲など、ポピュラーなものを演奏しています(大朝では、ジャズを理解してもらえない。という事もあるのですが...)。

今夜は、緊張に耐えて頑張りたいと思いますので、「よろしくおねがいします!」。



●4ビート  
 どうです、このスマイル (練習場 佐伯宅にて)

- ?才・農協職員。
- ⑦ キーボード・福井圭子・?才・福井建設。

#### 《メンバー紹介》

- ① アルトサククス・田村道三・29才・地方公務員。
- ② テナーサククス・角川知己・28才・会社員。
- ③ ギター・竹内克也・29才・会社員。
- ④ ドラムス・佐伯孝之・28才・地方公務員。
- ⑤ キーボード・松田洋子・?才・地方公務員。



# 演 芸 の 夕 べ

## 千代田民謡同好会

私達のグループ千代田民謡同好会は、発足以来約五年となります。最初は少人数の皆さんと細々と練習しておりましたが、今では約二十人余りの同好の皆さんと共に練習に励んでおります。

月二回の練習日には、北は北海道から、南は沖縄まで、全国の名無名の民謡と一緒に勉強し時のたつのも忘れ楽しい一時をすごしております。

又、この度のような発表の機会があれば出来る限り出演して日頃の成果を皆さんに御披露させて頂く様努力しております。

皆さん、「美と健康のため大いに声を出し唄いましょう。」



## 県民踊本地支部



趣味を楽しむには、ほど遠い私達ですが、楽しむことの出来る集いであることを願うものです。激しい労働のあと、あゝ今日の練習は休みたいと思うことだってあるでしょう。仕事のだんどりもよく練習に出られる日、反面無理のきかない事情にとまどう日、さまざまなか、積み重ねることの出来た練習時間を持つ幸せを思います。原点、そしてふりかえれば、私達へのメッセージは『負けないで』と云いたい。

## 下川戸あけぼの会



私達あけぼの会は、発足三年目です。文化祭は、今年で二度目の参加となりました。なにぶん昭和一桁生れのおばあちゃんばかりのクラブです。体も思うように動いてくれません。しかしながら、口と気力は誰にも負けません。そんな私達の芸、未熟ではございますが、一生懸命頑張る、すばらしい舞台にしたいと思っております。今後は、若い方にも習って戴き、後継者が出来れば、などと話し合っています。

## 広島鷺巖支部千代田支部

昭和五十七年八月、吟詩広島鷺巖支部千代田支部として発足、今年で三年目に入りました。会員十二名で、毎週金曜日夜八時より九時半まで十日市会館で、佐々木曙山先生の指導で練習しています。本年は広島鷺巖支部の事業として古保利薬師で宮島・可部・高陽町吉田より七十名参加して発表会をしました。敬老会には、吟詩「親鸞聖人」を演じました。文化祭でも「親鸞聖人」を演じますので見て下さい。

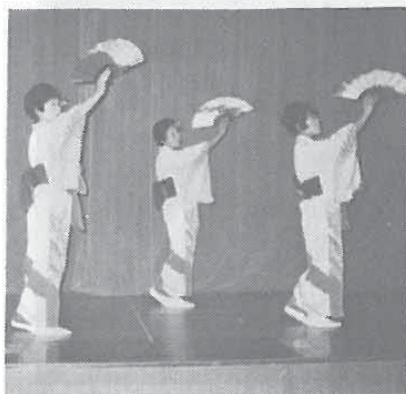
これからは、剣舞、書道吟、花道吟と夢一ぱいです。大きな声を出すのでストレス解消と健康に良く皆さんも一緒に練習いたしませんか。





# 演 芸 の 夕 べ

## 川戸民踊クラブ



## 壬寿々会

## 居合道

## 石井谷民踊クラブ

「未来に向けて」千代田町がほんとうに、めまぐるしく変って行く今日、今後どのように変化するか、楽しみのような、怖いような複雑な気持です。千代田町民あげての文化祭に出演させて頂く事は、クラブの大事事です。日頃の熱心なお稽古も、農繁期の疲れも忘れ、皆一生懸命です。練習は苦しいながらも、又、楽しいコミュニケーションの場でもございます。自分を振り返りみつめる事、見る目、聞く耳、自分を反省させられる場でもあります。私たちは、三味線も一生懸命です。一曲ずつ弾けるようになりたいと、又、格別のうれしさです。私達クラブも未来に向けて、恥じないよう頑張りたいと思います。



「今年の文化祭には、何を発表しましょうかね。」考えているうちに文化祭がやって来ました。メンバーは少し変わりましたが、十六名の会員は、いつも笑顔で、今が一番幸せなのだと言っていました。第一一生懸命頑張っています。第一第三水曜日の午前中に稽古してまいりましたが、都合により、午後に変更しました。時間のある方は、お気軽にお越し下さいませ。お待ちしております。

実行委員の皆様、頑張ってください。よい千代田町にして下さい。

「これ、わしじゃがのお、若かったよのお。」今にその言葉が出る時が来るでしょう。



求めずして和に至る。これを神和と云う。強者は和を以て本とす。本和により逆徒出で豊敵が生まれ。敵に対するも、神和に至れば、進む事なく、待つ事なく、憎まず、争わず、又、勝つ事を求めず、変化に応じて、動静自然に従う時は柔順に和し、勝は彼より与うるに至る。如何なれば天下に敵なしと、大意に居合の正味を堪能すべきではあるまいか。

暗夜にて霜を聞くべき心こそ、敵に逢いても、勝をとるなり。



千代田町は、米の豊作とか非常に嬉しい便りです。今年も「演芸の夕べ」に全員参加出来ました。感謝の気持で一杯です。

全員と云ってもクラブの中では一番少人数です。ささやかながらも未来に向けて和(輪)を願心ゆとりと安らぎ、健康法の一つにと求め、余暇を見て一生懸命勉強して来ました。主婦ばかりの未熟な踊りです。

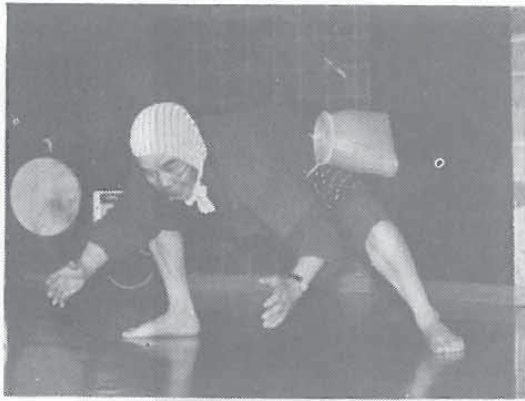
日頃稽古致しました踊りを披露します。最後までゆっくりと楽しんで下さい。



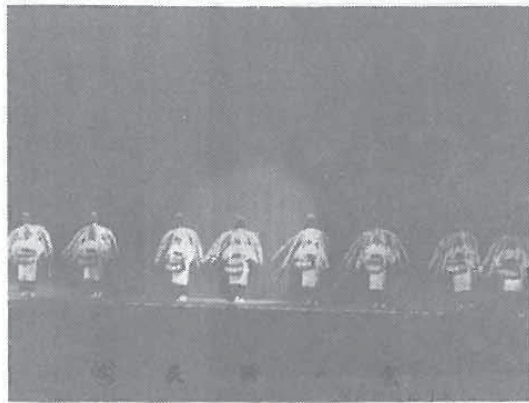
# 演 芸 の 夕 べ

## 上春木安木節同好会

安来節の始まりは、天保年間に七七五調で唄い始められたものである。安来港から鉄や米を積んで出入りする船頭達の間で盛んになり、広く民謡として発達している。明治になり、初代渡部お糸さんにより唄われ、正調安来節として山陰の代表的な民謡となり、「所名物荷物にならぬ聞いておかれ安来節」と愛唱されている。安来近郷の若者が、鱧を小川からとって来て、それを肴に酒盛をした。その席できまってその動作を真似た踊りで座興をした、と云うことである。



## 八重西民踊クラブ



私達が母とも姉とも慕い、尊敬していた小林広勝師匠が去る七月病死。私達は深い悲しみと、淋しさの中で文化祭を迎えました。しかし、初めて文化祭に参加した時の師匠の喜こんで下さった顔、そして言葉が聞こえてきます。「下手でもよい、間違ってもよい、参加する事に意義があるのよ」。師匠は私達の心の中で生きつづけています。見ていて下さい、一生懸命踊りあげます。

## 壬表の会

## 蔵迫民踊クラブ



文化祭との出会い4年。蔵迫民踊クラブは、本年度より御指導下さる地元村上教子先生の名前から一字を頂き、蔵迫民踊クラブ「京扇会」と名付けて頂きました。

気持を新たに、皆んな和やかな内にも、時にはきびしい先生の御指導のもとに、月二回の稽古。忙がしい毎日の生活の中、踊りを通して心の和らぎを求め一人一人互いに温かい人間関係を結んで、連帯の輪を育てていこうと願いつつ頑張っております。

現在会員10名です。皆さんの御入会を心よりお待ちしております。

## 壬生青葉会

紅葉の季節と成りました。第十回文化祭が行なわれます。私達グループは今年初の発表をさせて頂くことになりました。老若を問わず健康と美しさを維持させ、コミュニケーションの場を広め、互いに尊敬し、心の豊かな人である様、一人でも多くの方とのふれ合いの場が出来たその喜びを感謝しています。

よちよち歩きのグループです。習い始めて日が浅く出来ない所があるとあります。精一杯の力を発表出来る事は、文化祭の広がりとその深さを感じさせられます。どうかお力添えを願います。





# 演 芸 の 夕 べ

## 尺八同好会



尺八の音色に魅せられた者が集まって、自然発生的に出来た同好会です。日頃は全員集まって、吹くという事はないのですが、稲刈りも終り、文化祭が近づくと頃になると、全員、尻のあたりがむずむずして来て、「今年の曲は何にするかの」と連絡が入ってきます。仲間は今年一名増えましたが、転出などもあり、人数もステージを尺八で埋める程の所までになっておりません。

多くの人に尺八の良さがわかってもらい、同好の志が増えるように、努力してゆきたいと思っています。

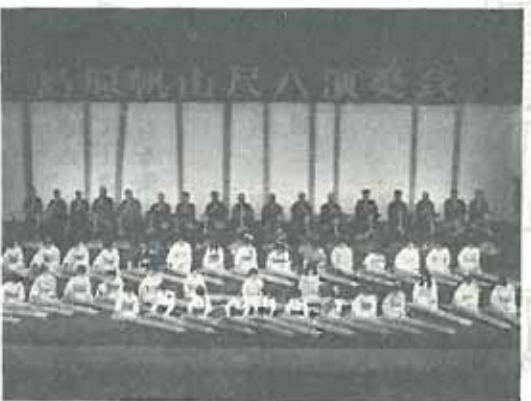
## 南方あけぼの会

物静かな山間の夕べに明るい笑い声が部屋に満ちる稽古後のひととき。年齢も嫌な事も忘れさせる唯一の場です。「習い事に年齢はない、」と云われますが、私達も同年齢になってお互いに理解し助け合い乍らの稽古は、苦しい中にも楽しさいっぱいの充実した時間である事を大変うれしく思うと共に、これまでにして下さった先生に感謝致しております。少人数ですがとても明るく楽しいグループです。ご加入をお待ちしています。

## 県民踊協会千代田町壬生支部

本年度のテーマ「メッセージ」には、まことにささやかで、おこがましいが、壬生地区でのコミュニティの輪を少しでも広げる意味のもと、最も大衆性、庶民的な民踊に相集まって長い者は既に五年、一つの事に集中出来る時間の楽しさは何にも代え難いものがあります。昨年は県発表会へ、今年は、フラワーフェスティバルに参加でき、感激しています。

## 琴・尺八演奏会



あつという間に一年が過ぎ、今年も文化祭が近づいてきました。忙しい毎日ですが、私たちは、美しい琴の音色に心のやすらぎを覚え、また遠い昔の先人によって作られた数々の曲にふれるたび、その心に魅了されています。

まだ弾きはじめて二ヶ月余の方ですが、全員一生懸命頑張っております。そして、文化祭には私たちも未来に向けて音のメッセージをおくりたいと思います。



# 演 芸 の 夕 べ

## プ ロ グ ラ ム

|             |           |         |          |        |             |         |             |           |             |           |          |          |             |        |         |           |         |          |           |                  |           |         |           |             |
|-------------|-----------|---------|----------|--------|-------------|---------|-------------|-----------|-------------|-----------|----------|----------|-------------|--------|---------|-----------|---------|----------|-----------|------------------|-----------|---------|-----------|-------------|
| 25          | 24        | 23      | 22       | 21     | 20          | 19      | 18          | 17        | 16          | 15        | 14       | 13       | 12          | 11     | 10      | 9         | 8       | 7        | 6         | 5                | 4         | 3       | 2         | 1           |
| 閉<br>会<br>式 | 民<br>踊    | 民<br>踊  | 民<br>踊   | 民<br>踊 | 三<br>味<br>線 | 民<br>踊  | 構<br>成<br>吟 | 民<br>踊    | 銭<br>太<br>鼓 | 民<br>踊    | 民<br>謡   | 民<br>踊   | 居<br>合<br>道 | 民<br>踊 | 民<br>踊  | 民<br>踊    | 民<br>踊  | 民<br>踊   | 民<br>踊    | 琴<br>と<br>尺<br>八 | 民<br>踊    | 日<br>舞  | 尺<br>八    | 開<br>会<br>式 |
|             | 盃あけて      | 花笠踊り唄   | 宮島柏手音頭   | おやじの海  | ひえつき節・他     | 宮津節     | 親鸞聖人        | 桴流し       | 安来節銭太鼓      | 面浮立       | 新さんさ時雨・他 | 別れのしげさ節  |             | 紅葉の橋   | 黒田節     | 広島ふるさと音頭  | 兄弟舟     | 田楽ばやし    | 安来節       | みずうみの詩・他         | 摂津祝い音頭    | 男の舞扇    | 尺八合奏      |             |
|             | 県民踊協会本地支部 | 蔵迫民踊クラブ | 石井谷民踊クラブ | 壬寿々会   | 川戸民踊クラブ     | 南方あけぼの会 | 広島驚巖支部千代田支部 | 県民踊協会壬生支部 | 下川戸あけぼの会    | 県民踊協会本地支部 | 千代田民謡同好会 | 石井谷民踊クラブ | 海見山居合道同好会   | 壬寿々会   | 川戸民踊クラブ | 壬生青葉民踊クラブ | 蔵迫民踊クラブ | 八重西民踊クラブ | 上春木安木節同好会 | 琴・尺八演奏会          | 県民踊協会壬生支部 | 南方あけぼの会 | 千代田町尺八同好会 |             |

### はじめに

今年も演芸の夕べを企画しました。この演芸の夕べは、文化祭行事の一つではありませんが、他の行事と違って、青年主体ではなく青年と出演される方々との二人三脚で造っていかうものと考えています。

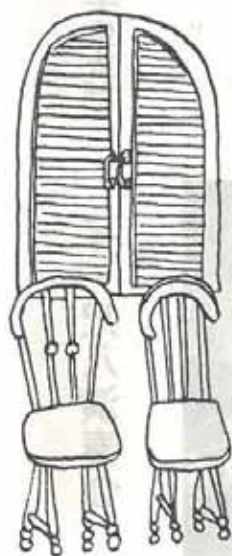
今年も昨年より参加団体も増えて十六団体になりました。まだまだ皆さんのクラブがありますが、都合により出演してもらえないのが残念です。

出演される皆さんは農作業など忙しい仕事の合間をぬって練習にはげんでおられます。昨日より今日、今日より明日と着実に進んでおられることでしょう。そのすばらしい演技を一人でも多くの方に見ていただきたいと思

います。

会場においでの方皆さん、舞台からの熱いメッセージを受けとって下さい。

その熱いメッセージを未来に向けてあなたに向けて



場所 開発センター  
11月8日  
開始 19・00  
終了 22・00  
時間



# 当日祭

## 劇 “メッセージ”

——未来からの呼びかけ——

13:00

今年もまた劇をすることになりました。今回は私たちの住む千代田の未来を見つめてみました。縦貫道、横断道、そして工業団地等により私たちの街は変わり、発展してきて生活も豊かで便利になっているでしょう。

しかしその中に住む私たちの心が貧しくなっているのはだめだと思います。心もやはり豊かで暖かくあってほしいと思います。

そんな気持ちを高齢化する社会の老人と青年たちの問題として考へ劇にしてみました。何分にも取組んだ時間が少なかつた為、私たちの気持ちを十分に表現したとは言えないかもしれませんが、最後まで御覧になって、一緒に考えてみてほしいと思います。

### キヤスト

| 役名     | 性別 | 年齢 | キャスト |
|--------|----|----|------|
| 父      | 男  | 青年 | 田中敏裕 |
| 母      | 女  | 青年 | 坂本伸次 |
| 女のの    | 女  | 青年 | 穴井しづ |
| 市の人    | 男  | 青年 | 倉本博  |
| 視察団    | 女  | 青年 | 真数磨  |
| 職員     | 男  | 青年 | 藤典文  |
| アナウンサー | 女  | 青年 | 白砂典  |

|      |      |      |      |      |      |      |      |      |     |      |      |      |      |       |      |       |      |       |      |      |     |     |     |     |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|-------|------|-------|------|-------|------|------|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|
| 信上英昭 | 加藤美恵 | 前原栄子 | 石井照信 | 河原正信 | 片山浩三 | 藤本知子 | 小林誓司 | 佐々木勉 | 吉本進 | 千日哲治 | 渡辺義和 | 川手盛幸 | 竹盛悦朗 | 細田佳代子 | 宮本吉男 | 前岡美智代 | 神田浩二 | 景政まなみ | 野地秀子 | 西尾政則 | 広藤典 | 白砂典 | 藤典文 | 真数磨 | 鉄倉しづ | 坂本伸次 | 半田敏裕 | 田中敏裕 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|-------|------|-------|------|-------|------|------|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|



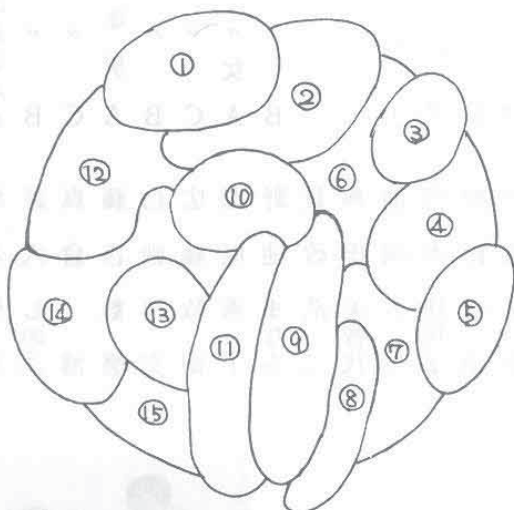


# 当日祭



黄ろい山肌表わして  
昔の姿と変り行く  
文化の進む此の町の  
公民館の活動も  
日毎前進前進で  
種目数ある其の中の  
詩吟クラブに入会し  
人員既に三十人  
最早十年勉強し  
奥伝又は皆伝と  
友人仲間も多くなり  
老いたる身にも鞭うちて  
残り少ない人生を  
楽しく唄ひ続けます

- ① 石見町
- ② 瑞穂町
- ③ 高宮町
- ④ 甲田町
- ⑤ 向原町
- ⑥ 美土里町
- ⑦ 吉田町
- ⑧ 八千代町
- ⑨ 千代田町
- ⑩ 大朝町
- ⑪ 豊平町
- ⑫ 芸北町
- ⑬ 加計町
- ⑭ 戸河内町
- ⑮ 筒賀村



## 西中国山地

### ステツプ会議

14:00

西中国山地に存在する農山村十五の町村が  
集まっていたい何をするのかしら？  
先が見えないから不安だけど先が見えない  
からおもしろい。  
十五の町村の青年たちが集まってワイワイ。  
十五が集まればきつと何かが生まれる。若者  
たちが今何を思い、何を悩んでいるのか。聞  
いて下さい。いや参加して下さい。一緒に話  
をしてみてください。

## 女子神楽

11:00

あゝ、何とか私達も三回目の秋を迎えられ  
ました。人の異動があり春と夏は人員確保の  
ため走りまわっておりましたが、やっと十人  
のメンバーがそろいました。今年「滝夜叉  
姫」を舞います。南方旭神楽団の教えのもと  
で週二回の練習に励んでいます。若いギャル  
からおかあさんまで、にぎやかで楽しい女性  
の集まりです。

— 未来へ向かって — 人は過去を振りか  
えり現在を見つめ明日をめざし歩いて行きま  
す。不安の中でスタートした女子神楽同好会  
も手さぐりで未来へ向かっていつまでも舞い  
続けていきたいと思っています。

文化祭では精一杯の力を出したいと頑張っ  
ておりますので、応援をよろしく願いた  
します。





# 祭 日 当

## はじめに

私たちが私たちの次にやって来る人たちに残せるものは……。伝えなければならぬもの、伝えてはならないもの、きつとあるはずです。そのためには、確かな視点に立ち、今を確かめ未来を模索し創造すること、それが私たちの使命なのではないでしょうか。

氾濫する情報群の中で電波やブラウン管に身をまかせていたら、マスメディアの山に埋ずもれて死んでしまうでしょう。手を触れ合える肌で感じ合える人間がいることを知らなければなりません。

もっともっと自分の視界を広げ、未来を見通す時ではないでしょうか。千代田という重いコートを脱ぐなら今。その時が来たと感じます。その一步を当日祭で歩みだせたらステキだと思います。

メッセージ

ー 未来に向けてー

私たち一人ひとりが未来へのメッセージャーなのだから

### 高齢者学級

## 詩吟クラブ

12:00

灼熱の夏去り行きて今日こゝに

実の秋は野に山に

千代田の夜明け明々あかあかと

車の騒音賑やかに

西や東の山々の

緑の山は削られて

## まよりの行事

11:00 川が子か

12:00 女子神楽

12:15 詩吟老人つづ

13:00 ジャズダンス

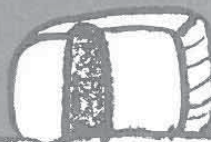
14:00 げき

ーメッセージー

15:00 西中国山地

ステップ会議

おしまい



## ジャズダンス

12:15

「やせたい！」とか、「カッコ良く踊りたい！」などの理由で始めた我サークルも、どうか二年目を迎えられる、今年もこうやって出演させていただけの事を、大変うれしく思います。

会員数の不足と、講師が多忙の為に来ていただけなかった事など、沢山の悩みもありますが、今回はほとんど私たちの操作で、踊りを仕上げました。

練習不足の面も多々ありますが、一生懸命に頑張りますので、どうか暖かい目で見えて下さいます。





# ナイトウォーキング



'82 ナイトウォーキング 猿喰山頂より

千代田の風景もずいぶん変わってきました  
でも気の遠くなるようなずっと昔から  
くりがえされてきた風景もあります  
そしてこれからもずっと  
くりがえされる風景もあります

輝くばかりの雄大な雲海を見て下さい  
なによりもたしかなメッセージがそこにあります

あの感動を

もう一度

青年と町民のふれあい行事として、一昨年好評であったナイトウォーキングを行います。

今年も目的の地は、猿喰山です。とり合えず参加し歩いて見て下さい。そして登りましょう。やがて山頂に到着し、眼下に広がる千代田の町を見下ろしながら、七九六メートルを登りきった征服感と、それから、ちよっぴり千代田のことを考える場にしていただけたらと思います。

十一月三日で、千代田町は、三十回目の誕生日を向かえます。朝日に輝く雲海の下に、あなたはどんな千代田の未来像を描くでしょうか。そして、霧がだんだんと晴れ、千代田の町が姿を現わしてくる中で、何か答えが見つかるかもしれません。

多数の参加をお待ちしています。

☆三日午前二時公民館集合

☆参加金 五百円

☆頂上は相当寒いので防寒着必要  
(登山中は暑い)

☆懐中電燈、タオル、軽食

問い合わせ

千代田町中央公民館

☎二二四九・有線三四四二



# 展 示 の 部

素直に感動する心

3日 10:00 - 15:00  
和 風 会

野に咲く花に、ふと、感動をおぼえる事があります。また、やさしい心づかいに美しいと感じる事があります。茶の湯とはこう言う美しいものに素直に感動する心だと思えます。私たちグループは、上田宗笛流と申して広島のお流で、縁あって千代田町で三十年にもなります。小人数ながら続いております。時代が進めば進む程、茶の湯の心が大切に育って行けば明るい町づくりに、きつとお役に立てると信じております。その意味で意義深い町民一体の千代田町文化祭に参加させて

頂き、心楽しいひとときを和やかな茶の湯で一層おいしく召上って頂きたいと存じます。どうぞ、お気軽にお立ち寄り下さいませ。

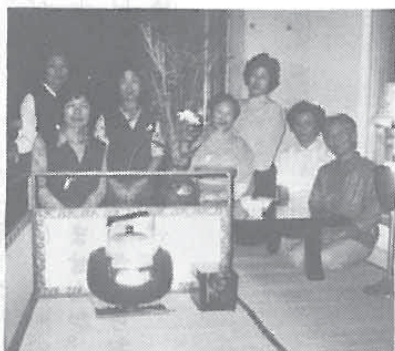


10:00 ~ 15:00

4日

## 茶道クラブ

心をこめてたてます



あわただしくすぎ去る日ぐらしの中で、月二回の夜のお稽古は、ひとときの閑を求め、静にひたることの出来る時間です。

よき師をいただき、心の通う友と、一心にお茶を点て、又その一服をいただくとき、えも知れぬ心の安らぎを覚えます。この心を、この静けさを、皆様と共に味わえたらと、お茶席を設けさせて頂きます。例年より趣向をかえ、椅子にかけて頂き、陶好会の方の手造りのお茶碗に、私たちが、心をこめてたてた一服を、菊作り教室の方の、丹精こめられた菊、盆栽を賞でながら、ゆっくりと召し上って頂きたい、と希っています。どうかお気軽に、一人でも多くの方の、お立ち寄りをお待ちしております。

神楽の里で面づくりを！

## 神楽面クラブ

よく、みやげもの屋の店頭で、面の出来ばえを批評をすることはあった。しかし、自分の手でそれを作り上げられるとは思っていませんでした。

出来上がった作品は、誰が何と言おうと、私の目には一級品。

神楽の里で、面づくりを、と、懸命に和紙を張り合わせている。ただし、講師、児玉先生との共同作品。

人の作品を、あれこれ言うのはたやすい。しかし、自分が作ってその楽しさを味わった。あなたもいっしょにどうですか。



人の心もいろんな表情がある

## A・C・C

春夏秋冬、四季をつうじて自然の表情が変わるように、人の心もそのとき、そのときでいろんな表情があるのです。秋から冬にかけて、ちょっとセンチメンタルな気分が長い夜をすごす。そこには一杯のあたたいかいコーヒーがある。一人、二人、五人、公民館うらのプレハブになんとなく集り、世間話が始まる。そんな中で油絵を描く人、それを見てえんぴつが白い紙の上で踊りだす手、いいですね！これがACCです。ここにくればあなたにも素敵な「メッセージ」が待ってるかもしれません。





# 展示の部

夜間部ではいつも皆様のご入会をお待ちしております。一日の仕事でお疲れの事と思いますが、もうひとふんばり造形の世界にひたって土いじりをしてみませんか。第2第4の月曜日午後8時より見学がてらお越し下さい。お待ちしております。



自然・時間・空間を切り取る

写真クラブ



土いじりを思い浮べて……

陶好会



本会は56年2月、町より多額の助成を頂き、高齢者福祉対策の一環として発足、現在会員は、男8人女15人計23人。年齢35才から79才、平均年齢63才です。陶芸技術も目覚しく向上しました。頭で考え、手指を動かして、やきものを作ることは、老化防止の妙薬と聞き、又、創造の楽しさを知ることだと思います。土いじりをして遊んだ子供の頃を思い浮べて皆様と共に、楽しい土いじりをして、親睦の輪を拡げたく、皆様のご入会を念願いたします。

毎年の如く、僅かな写真が文化祭に出品されています。何のこだわりもなく数多くの写真の出品を期待しています。写真に優劣はない筈です。それは皆さんの見方によって、その価値観が異なるからだと思えます。写真そのものが語るからだと思えます。プロは、写真によって生活するからそれなりに努力もしますが、アマチュアは自然と時間と空間を切り取ることに、それぞれのチャンスがあるように思います。写真も歴史の一ページを飾る材料となるでしょう。

けなければなりません。クラブのモットーは、第一火の用心、第二和気あい合、第三整理整頓です。少しでも前進することこそメッセージ、未来に向けての意に叶うことと信じます。諸氏よ、囲碁クラブに入会し、友達となつて町の発展のためと親睦を兼ね囲碁クラブを楽しみましょうではありませんか。

全国順位は如何に？

アマチュア無線

写真はフィールドデー活動の一コマです。

時は八月四日から五日にかけて、所はいずこ海見山。これは、J・A・R・L主催の第二七回フィールドデー参加行事で、野外にキャンプしながら全国のハム（個人及びクラブ局）と交信し、その点数を競うと共に親善を図るものです。今回参加者約二〇名。

三・五メガから一二〇メガまで、八バンド分のアンテナと機器を準備し、分担して交信したのです。電源は自家発電に頼るばかりありません。

その努力の結果の全国順位は如何に。二ヶ台の上に乘れると発表を期待しているところです。





# 展 示 の 部

千代田を足で探る

## 千代田地方史研究会

私たちの町、千代田は香り高い歴史の町であります。本地、中山には江戸時代に宿駅がおかれ、いまも本地市には連子窓（格子）の古い家並など旧浜田街道の宿場町の面影を色濃くのこしておられます。旧街道の石垣や、道標、塚跡、茶屋跡、碑、お地藏などが道端や軒先などにひっそりと立っているけれど、時代の移りかわりを見つめてきた歴史の生き証人でもあるのではないのでしょうか。

古保利薬師や山県武一など古い伝統と歴史の息づく千代田を、足で探ぐり語ってみませんか。

手づくり「これが一番の名陶

## やきもの会

今年も心をこめて製作に取組んで来ました。拙ない作品ですが、どうぞ御観賞下さい。創造の世界は無限にあると思います。その中の一個一個を自分の手で作り焼き上げて行く醍醐味は先ず作って見なくてはわかりません。苦心の花瓶に一輪の花を、又茶わんで一服すれば、自分の作品であるが故に潤いが出て来ます。これが一番の名陶ではないのでしょうか。

「忙中閑あり」の会員十名

## 読書会



「書」は文化を高める役割

## 愛書クラブ

古くから読み書きソロバンが出来る人は尊とばれました。それは現実に生きるために最少限度必要であったからです。その中で字が上手な方はおおむね得をしました。それは字の上手な人に頼っていたから益々上達するのことも当然のことでしょう。今や日常生活は勿論のこと芸術として、その文化を高める役割を果しています。

皆さん、書道は基本に忠実で練習の積み重ねによってこそ成果があるように思われます。子供に習字を教える前に親が練習しては如何でしょう。クラブ員も毎日の課題に頑張っています。

「忙中閑あり」の会員十八名にささえられて十二年目を迎える読書クラブです。

楽しさ面白さに魅せられて発足した源氏物語講座の小山先生、真実に生きる道を追求して、私たちに文学に表現された愛を教えて下さった縄田先生、わが家の片隅に眠る一冊の古文書を通し二百年前の千代田町の生活にふれさせて頂いた六郷先生。沢山の方々の出合いの中で少しでも前進をと努力を重ねています。

月々手にする一冊の本は、クラブ員の心のふれあいの中で新しい時代に対応できるよう歩んでおります。

「四町対抗戦」開催予定

## 囲碁クラブ



現在会員は五十余名、第二、第四の水曜日に囲碁クラブを開きます。

今年は四町対抗戦を開催する予定です。「吉田、甲田、美土里、千代田」で行ないます。また、広島から高段

者（専門棋士）を招へいして集団手合、昇級昇段を申請して貰う予定です。未来に向けて力をつけるのが目的です。年二回の囲碁大会一回千五百円の会費です。年間三千円がクラブの会計となります。そのためにこそ力をつ



# 展 示 の 部

私たち、仕事・家事の合間にこんなことやっています。

展示期間 ▼ 10/27(土)～11/4(日)  
会 場 ▼ 中央公民館

地道に、謙虚に！

## 生活学校

限りある資源をたいせつにして「リサイクル社会」を実現することが、現代を生きる私たちにとって、後に続く世代への責務だと思います。

未来の、孫、曾孫、玄孫たちが、喜び、感謝してくれるような美しい環境を守り、育て、残すことを「使命」として、「生活学校」は、地道に、謙虚に、歩んで行きたいと思っています。



生活学校

「思考力」と「やさしさ」育てます。

## こども文庫

読書で育つもの。それは「思考力」と「やさしさ」です。この二つは学力にも人間形成にも一番大切なものだと思います。読書好きな子供にするには、まず幼児期からが早道です。幼児に絵本を与える場合、親はどんな手伝いをすればより読書好きになり、より楽しく本に親しむか？を考えるため各地区七ヶ所で開催してきました。一人でも多くの子供に絵本を通して心豊かな人になってほしいと願いつつ活動しています。どうぞよろしく。

蔵書 五千冊



こども文庫

心にゆとりをもちましょう

## 将棋同好会



毎年文化祭が開催され誠に結構な事と存じます。昭和四十四年一月二日千代田町将棋同好会を発足。発足に至るには、発起人で千代田町内から大朝、高田まで走り廻りました。

そして現在、会員名簿七十余名の予定です。昭和五十一年三月、野村氏の寄贈により将棋道具一式二十組頂き、公民館活動をして早七年。長いようで短いものです。寒い時、暑い時、出席者の多い時、少ない時、色々ありましたが、同好会の名の通り心から将棋が好きでなれば長続きいたしません。町内の皆さん、心に少しはゆとりを持たなければいけません。仕事もせねばなりません。月一、二回休んで公民館にお出下さい。老人には頭の体操、中年には明日の活力、子供さんには、忍耐力が付きます。長い夜、三時間余りを公民館にてすごして下さい。



# あ い さ つ

第13回文化祭実行委員長  
千代田町青年連合会会長

## 石坪隆雄



千代田町中央公民館長

## 藤井信忠



### 「未来」見えますか？

過去・現在・未来につづく文化祭も13回を迎えようとしています。過去、12回、ふるさとや人について考えた歴史は、はかり知れない創造とエネルギーを生みました。現在、12回の歴史を重く感じながら、そこに流れる考えを基に13回の文化祭の企画を進めてきました。

私たちの生まれ育ちそして暮している町の未来は、どうなるでしょう。

ただ時の流れに身を任せて生きることにあき足らない若者の情熱は、一年に一つずつ千代田に生きているあかしとでもいう文化祭を積み上げています。

まさに、社会人の心は、時代が移るから変わるのではなく、自分と自分達の町を大切にしながら、新しい時代・未来を自らの努力で求めている姿でもあります。

第一回の文化祭が昭和四十六年それから第十三回を迎える今日まで、この行事への願いは、変わることなく、また、その年々を演出し仕上げて来た若者は、数限りないものでしょう。

「ツセージー 未来に向けてー」とし、今の私たちのまわりの現実を確実に踏まえ議論をしながら、私たちに大きな希望と夢をあたえてくれる未来がすこしでもみつけれられたらと思います。

未来、今回の文化祭で未来を模索しながら、次の文化祭につながるようにしたい。

文化祭の中で、みなさんと共に創造や表現することが、私たちの千代田や自分自身をみつめることが、希望のもてる千代田を作ることとなるのではないのでしょうか。

若者の足跡が、次の若者に受け継がれ、その過程である第十三回に、未来へ更にすすめて行こうとするメッセージが送られています。今、すばらしい気迫を心に受けると共に、町民の文化祭として楽しみたいものです。

年毎に盛大になって行く文化祭をご指導・ご協力くださいました方々に厚くお礼申し上げますとともに益々ご声援下さることをお願いいたします。

みんなあつまっていますか

みんなのえびがやみえますか

みんなのはなしがえびがやみえますか

とけいやチコチコうごいてますか

だれにきいて

だれがみても……

色はしろ

みんなであつていけば

みらいみえましたか



Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat

10  
14

15 16 17 18 19

20  
6:30~  
ドライブ  
イン  
シアター

# 文化祭案内カレンダー

21 22 23 24 25 26

27  
展 示  
はじまり

## この秋「千代田」がおもしろそうだ！

28 29 30 31 11 2

3  
深夜  
2:00  
ナイト  
ウォーキング

4  
11:00~  
当日祭  
展示おわり

5 6 7

8  
19:00~  
演芸の  
タベ

9 10  
19:00~  
よせなべ  
コンサート

11 12 13 14 15 16 17

18 19 20 21 22

23  
14:00~  
クリエイティブ  
ふるさと  
3 and 15

24

メッセージ  
私からあなたへ贈れる言葉は何？  
あなたの明日は？私の明日は？  
とまどいながらそれぞれの色で描く  
それぞれの道  
人生というキャンバスに  
あなたに向けて... 未来のメッセージをください  
未来に向けて...



## 千代田町文化祭

昭和46年に産声を上げた文化祭は第13回を数えるまでになりました。

全国に文化祭といわれる行事は数多くありますが、青年連合会と中央公民館が共催し、中でも青年期にある若者達はその町の文化をまじめに考え、自らの可能性を求めながらも町民の文化祭たらんと精いっぱい演出していく千代田の文化祭は他に類を見ません。

青年期にこそできる責任ある行動を通して得るものは、青年自身の大きな人生の道標であり、わが町の未来でもあると思います。

## 千代田まつり

昭和54年10月、町民待望の千代田インター開通と共に、第23回広島県農業祭が開催されました。

この成功を機に、翌年は千代田米まつりとして、米の生産及び消費拡大の推進等を中心に、昭和56年には新たに千代田まつりと名付け、町民のまつりとして第一回のスタートをきりました。

千代田まつりは、これまでの農林業を中心とした農業祭、米まつりから、対象を町内全産業に広げ、地域の振興と発展を期するとともに、併せて、その担い手である町民のコミュニティの場として開催するものです。

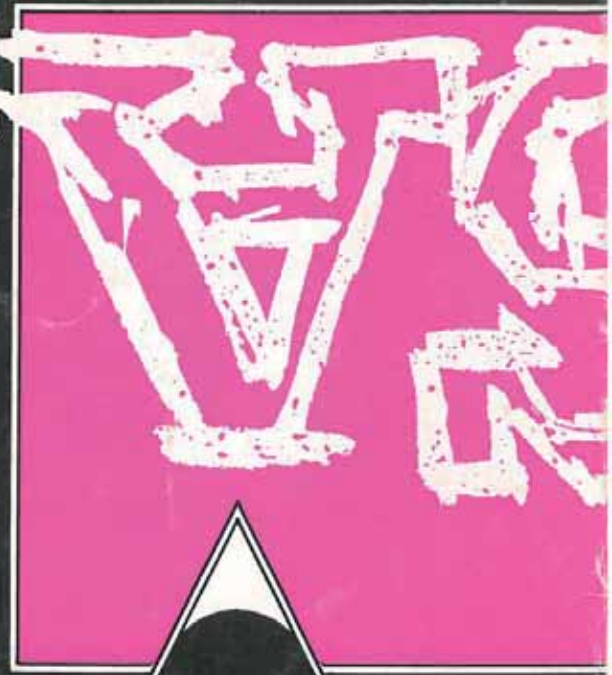
---

千代田まつりは、町内のあらゆる産業と、町民の生活をより確かなものとし、発展させていくことを目的に、また千代田町文化祭は、人づくり町づくりの基本である心の豊かさを、求めてゆきます。

まちは、産業と文化という大きな柱がお互いに影響しあい、展開しながら、将来に向かって拓かれていかなければなりません。

千代田まつりと、文化祭を、それぞれの特色を生かしながら、一年一年よりすばらしいものにしていきたいものです。





1984



第13回  
文化祭

テーマ  
× ツッセーダ  
—— 未来に向けて ——

- 展示期間 10月27日 ~ 11月4日
- 当日祭 11月4日
- 行事 10月20日・11月3日・4日・8日・10日

千代田町文化祭実行委員会